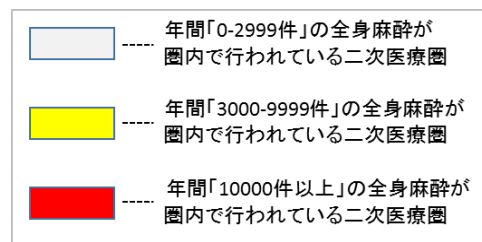
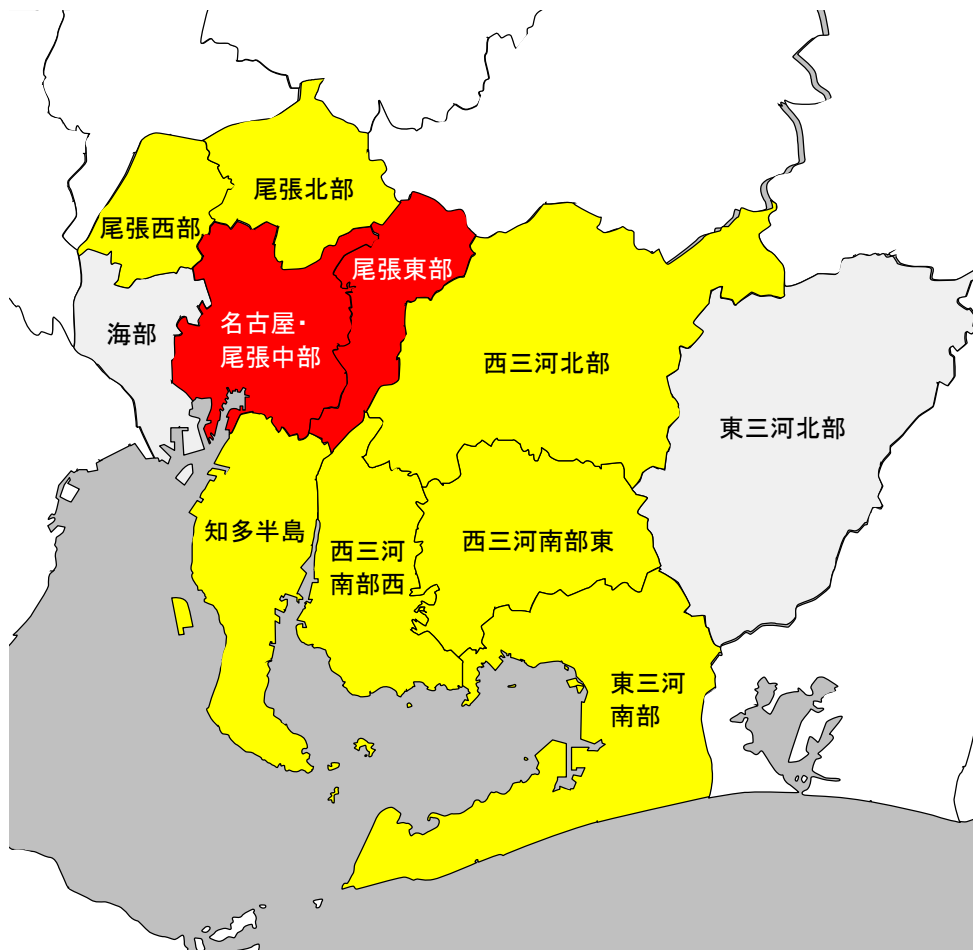


# 23. 愛知県



目次

愛知県	23	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	23	-	7
1. 名古屋・尾張中部医療圏	23	-	24
2. 海部医療圏	23	-	28
3. 尾張東部医療圏	23	-	32
4. 尾張西部医療圏	23	-	36
5. 尾張北部医療圏	23	-	40
6. 知多半島医療圏	23	-	44
7. 西三河北部医療圏	23	-	48
8. 西三河南部西医療圏	23	-	52
9. 西三河南部東医療圏	23	-	56
10. 東三河北部医療圏	23	-	60
11. 東三河南部医療圏	23	-	64

## 23. 愛知県

## (愛知県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 愛知県は、総人口約7,542千人(2020年)、面積5,170km<sup>2</sup>、人口密度は1,459人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 愛知県の総人口は2030年に7,359千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に6,899千人へと減少する(2030年比-6%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の981千人が、2030年にかけて1,212千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には1,279千人へと減少する(2030年比-6%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 愛知県の一人当たり医療費(国保)は338千円(偏差値43)、介護給付費は240千円(偏差値43)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数46、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は43で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 愛知県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、80,804人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が47,676床(偏差値45)、高齢者住宅等が33,128床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、60,537人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設46、介護医療院49、有料老人ホーム48、軽費ホーム48、グループホーム47、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、12,698人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## 2. 推移

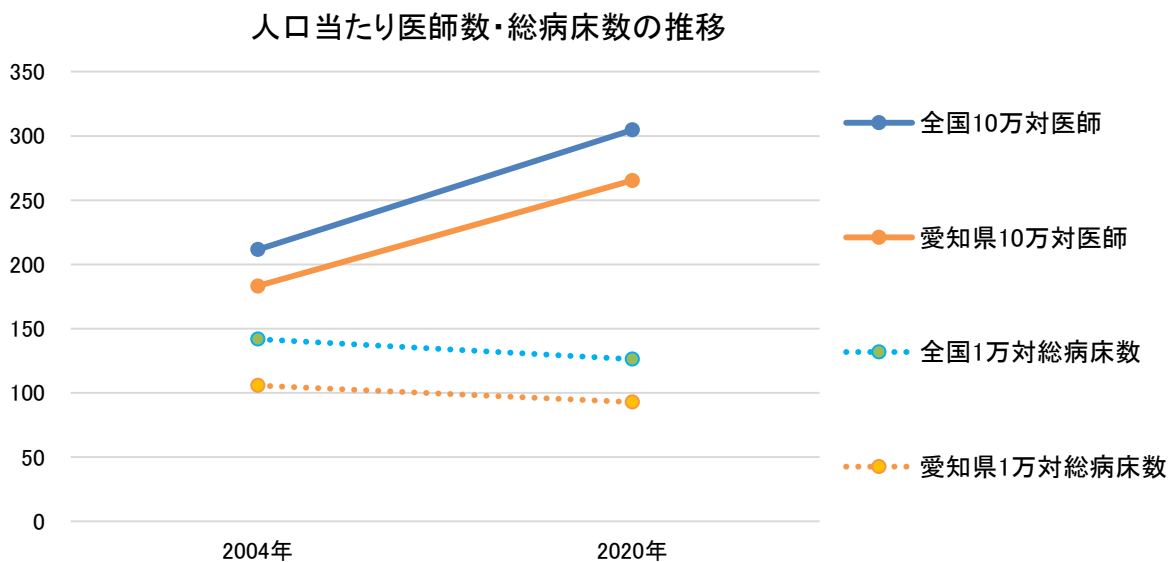
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は353(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に321(人口10万人当たり4.3病院(全国平均6.5)偏差値45)となり、16年間で32病院が減少した。

2004年の診療所数は4,707(人口10万人当たり65診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に5,463(人口10万人当たり72診療所(全国平均81)偏差値45)と、756診療所が増加した。

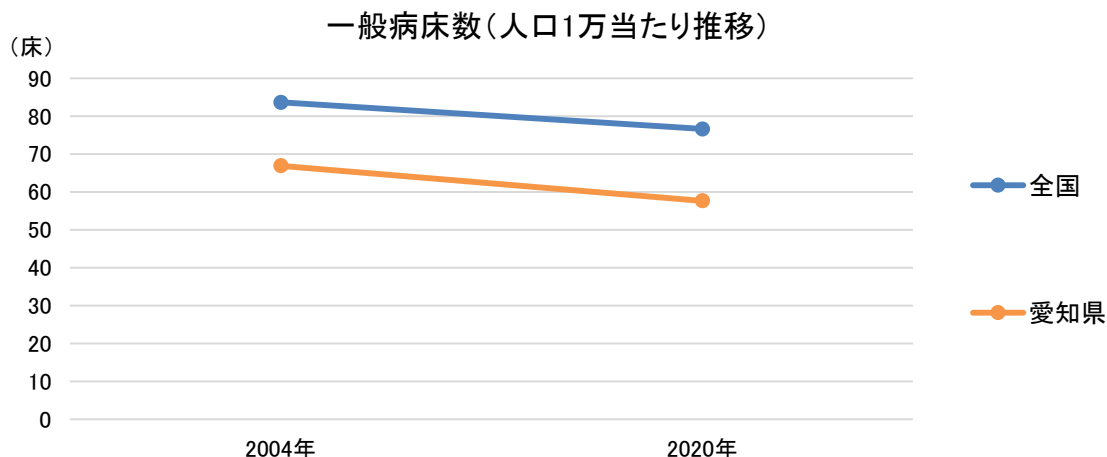
2004年の総病床数は76,799床(人口1万人当たり106(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に70,046床(人口1万人当たり93(全国平均126)偏差値44)と、6,753床の減少、率にして9%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は13,295人(人口10万人当たり183人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に20,015人(人口10万人当たり265人(全国平均305人)偏差値46)と、6,720人の増加、率にして51%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



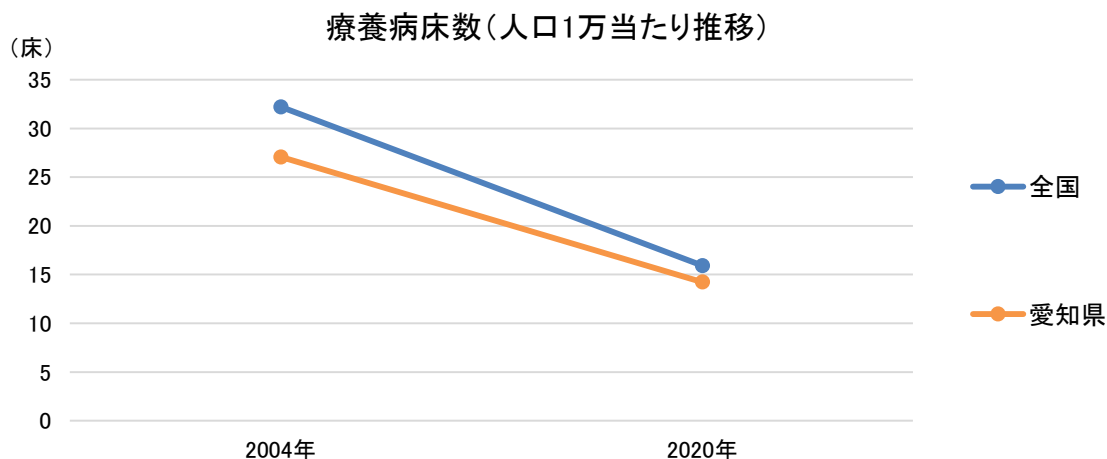
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は48,556床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に43,492床(人口1万人当たり58(全国平均77)偏差値43)と、5,064床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は14,021床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に13,951床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、70床の減少、率にして1%未満の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 23-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
愛知県	7,542	4位	5,170	27位	1,458.9		25%
名古屋・尾張中部	2,502	33%	368	7%	6,790.1	大都市型	25%
海部	325	4%	208	4%	1,560.1	地方都市型	28%
尾張東部	476	6%	230	4%	2,067.5	大都市型	25%
尾張西部	515	7%	193	4%	2,665.1	大都市型	28%
尾張北部	735	10%	296	6%	2,484.4	大都市型	27%
知多半島	628	8%	392	8%	1,602.5	地方都市型	25%
西三河北部	484	6%	951	18%	509.5	地方都市型	23%
西三河南部西	702	9%	364	7%	1,928.8	地方都市型	22%
西三河南部東	427	6%	444	9%	962.1	地方都市型	23%
東三河北部	53	1%	1,052	20%	50.1	過疎地域型	39%
東三河南部	695	9%	671	13%	1,036.4	地方都市型	27%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 23-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
愛知県	7,542	7,359	6,899	981	1,212	1,279	-2%	-6%	24%	6%
名古屋・尾張中部	2,502	2,459	2,338	333	398	428	-2%	-5%	20%	8%
海部	325	301	265	47	54	53	-7%	-12%	15%	-2%
尾張東部	476	460	428	61	78	83	-3%	-7%	28%	6%
尾張西部	515	497	458	74	87	90	-3%	-8%	18%	3%
尾張北部	735	699	637	101	125	125	-5%	-9%	24%	0%
知多半島	628	607	566	81	99	101	-3%	-7%	22%	2%
西三河北部	484	485	460	52	72	79	0%	-5%	38%	10%
西三河南部西	702	708	689	77	101	114	1%	-3%	31%	13%
西三河南部東	427	434	421	48	67	75	2%	-3%	40%	12%
東三河北部	53	45	34	11	13	11	-15%	-24%	18%	-15%
東三河南部	695	664	601	94	119	121	-4%	-9%	27%	2%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤			被保険者 一人あたり 介護給付費	
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
愛知県	338	43	0.915	118	41	0.807	192	46	0.971	240	43
名古屋・尾張中部	335	42	0.950	118	41	0.854	189	44	0.999	281	55
海部	342	44	0.922	116	41	0.795	199	50	0.999	228	39
尾張東部	353	46	0.926	120	42	0.797	203	52	0.995	217	36
尾張西部	353	46	0.937	130	45	0.875	194	47	0.961	229	40
尾張北部	337	42	0.893	116	41	0.783	192	46	0.948	208	33
知多半島	350	45	0.920	120	42	0.797	201	51	0.984	235	42
西三河北部	348	45	0.894	122	43	0.799	198	49	0.947	198	30
西三河南部西	321	39	0.858	107	38	0.723	187	43	0.929	220	37
西三河南部東	334	42	0.875	107	38	0.711	197	49	0.965	218	36
東三河北部	363	48	0.883	136	47	0.837	202	51	0.915	224	38
東三河南部	328	40	0.889	115	41	0.794	186	42	0.938	224	38

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省  
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)  
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資\_図表 23-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
愛知県	924	49	0.963	423	45	0.886	460	59	1.033
名古屋・尾張中部	979	53	1.022	450	48	0.939	483	65	1.093
海部	917	48	0.968	421	45	0.901	457	58	1.031
尾張東部	954	51	1.009	429	46	0.919	481	65	1.090
尾張西部	947	51	0.996	448	47	0.954	457	58	1.029
尾張北部	895	47	0.949	396	42	0.853	457	58	1.033
知多半島	871	45	0.915	386	41	0.815	444	55	1.004
西三河北部	907	48	0.947	424	45	0.895	447	55	0.998
西三河南部西	846	43	0.878	384	41	0.799	423	49	0.950
西三河南部東	853	43	0.882	358	39	0.739	458	58	1.024
東三河北部	770	36	0.778	357	39	0.697	387	40	0.876
東三河南部	908	48	0.941	440	47	0.908	433	52	0.974

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省



資\_図表 23-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
愛知県	321	3.9%	4.3	45	5,463	5.3%	72	45
名古屋・尾張中部	127	40%	5.1	47	2,246	41%	90	54
海部	11	3%	3.4	42	219	4%	67	43
尾張東部	19	6%	4.0	44	329	6%	69	44
尾張西部	20	6%	3.9	44	356	7%	69	44
尾張北部	26	8%	3.5	43	491	9%	67	42
知多半島	19	6%	3.0	42	389	7%	62	40
西三河北部	20	6%	4.1	44	272	5%	56	37
西三河南部西	22	7%	3.1	42	402	7%	57	38
西三河南部東	16	5%	3.7	43	262	5%	61	40
東三河北部	4	1%	7.6	53	48	1%	91	55
東三河南部	37	12%	5.3	47	449	8%	65	41
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 23-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
愛知県	5,463	5.3%	72	45	5,181	5.4%	69	46	282	4.5%	3.7	48
名古屋・尾張中部	2,246	41%	90	54	2,156	42%	86	55	90	32%	3.6	48
海部	219	4%	67	43	204	4%	63	43	15	5%	4.6	49
尾張東部	329	6%	69	44	311	6%	65	44	18	6%	3.8	48
尾張西部	356	7%	69	44	330	6%	64	44	26	9%	5.1	50
尾張北部	491	9%	67	42	451	9%	61	42	40	14%	5.4	51
知多半島	389	7%	62	40	371	7%	59	41	18	6%	2.9	46
西三河北部	272	5%	56	37	260	5%	54	38	12	4%	2.5	46
西三河南部西	402	7%	57	38	380	7%	54	38	22	8%	3.1	47
西三河南部東	262	5%	61	40	250	5%	59	41	12	4%	2.8	46
東三河北部	48	1%	91	55	44	1%	83	54	4	1%	7.6	55
東三河南部	449	8%	65	41	424	8%	61	42	25	9%	3.6	48
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
愛知県	66,487	4.4%	882	44	3,559	4.1%	47	48	70,046	4.4%	929	44
名古屋・尾張中部	24,762	37%	990	46	1,138	32%	45	47	25,900	37%	1,035	46
海部	2,221	3%	683	39	140	4%	43	47	2,361	3%	726	40
尾張東部	5,668	9%	1,191	50	203	6%	43	47	5,871	8%	1,234	49
尾張西部	4,614	7%	896	44	310	9%	60	49	4,924	7%	956	44
尾張北部	6,027	9%	820	42	549	15%	75	51	6,576	9%	894	43
知多半島	3,981	6%	633	38	305	9%	49	48	4,286	6%	682	39
西三河北部	3,477	5%	718	40	145	4%	30	46	3,622	5%	748	40
西三河南部西	4,819	7%	687	40	265	7%	38	47	5,084	7%	725	40
西三河南部東	3,173	5%	743	41	114	3%	27	45	3,287	5%	770	41
東三河北部	394	1%	747	41	34	1%	64	50	428	1%	811	42
東三河南部	7,351	11%	1,057	47	356	10%	51	48	7,707	11%	1,108	47
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 23-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
愛知県	40,137	4.5%	532	43	13,747	4.8%	182	47	12,392	3.8%	164	46
名古屋・尾張中部	15,927	40%	637	47	4,321	31%	173	47	4,449	36%	178	46
海部	1,180	3%	363	35	549	4%	169	47	486	4%	149	45
尾張東部	3,568	9%	750	52	796	6%	167	47	1,273	10%	268	50
尾張西部	2,961	7%	575	44	704	5%	137	45	925	7%	180	47
尾張北部	3,375	8%	459	39	1,483	11%	202	49	1,163	9%	158	46
知多半島	2,611	7%	415	37	502	4%	80	42	860	7%	137	45
西三河北部	2,061	5%	426	38	681	5%	141	45	729	6%	151	45
西三河南部西	3,082	8%	439	38	1,338	10%	191	48	393	3%	56	41
西三河南部東	1,720	4%	403	37	716	5%	168	47	706	6%	165	46
東三河北部	199	0%	377	36	195	1%	370	58	0	0%	0	38
東三河南部	3,453	9%	496	41	2,462	18%	354	57	1,408	11%	202	48
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 23-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
愛知県	3,889	4.4%	52	47	3,782	5.1%	50	49
名古屋・尾張中部	1,077	28%	43	45	1,517	40%	61	50
海部	286	7%	88	54	119	3%	37	47
尾張東部	119	3%	25	42	310	8%	65	51
尾張西部	406	10%	79	52	290	8%	56	50
尾張北部	500	13%	68	50	263	7%	36	47
知多半島	305	8%	49	46	381	10%	61	50
西三河北部	180	5%	37	44	189	5%	39	47
西三河南部西	473	12%	67	50	366	10%	52	49
西三河南部東	192	5%	45	45	26	1%	6	43
東三河北部	0	0%	0	37	59	2%	112	57
東三河南部	351	9%	50	46	262	7%	38	47
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 23-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
愛知県	22,790	21,278	547	43,047	18,616	12,879	53.3%	53	4.1%	50
名古屋・尾張中部	9,787	8,723	390	14,721	7,140	3,774	55.0%	54	9.4%	52
海部	1,072	1,066	0	1,055	26	549	97.6%	70	0.0%	48
尾張東部	883	852	0	4,648	2,674	701	24.2%	42	0.0%	48
尾張西部	1,216	1,093	48	3,289	1,787	606	38.0%	47	7.3%	51
尾張北部	2,067	2,003	0	3,950	1,467	1,408	57.7%	55	0.0%	48
知多半島	2,015	1,999	0	1,897	544	493	78.6%	63	0.0%	48
西三河北部	868	808	54	2,641	1,275	637	38.8%	48	7.8%	51
西三河南部西	1,376	1,376	0	3,321	1,695	1,227	44.8%	50	0.0%	48
西三河南部東	920	920	0	2,241	820	716	52.9%	53	0.0%	48
東三河北部	199	199	0	135	0	135	100.0%	71	0.0%	48
東三河南部	2,387	2,239	55	5,149	1,188	2,633	65.3%	58	2.0%	49
出典	地方厚生局指定一覽令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覽掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
愛知県	104,803	4.5%	1,390	45	59,580	7.1%	790	55
名古屋・尾張中部	40,504	39%	1,619	47	20,412	34%	816	56
海部	2,283	2%	702	36	1,200	2%	369	39
尾張東部	12,861	12%	2,703	61	7,032	12%	1,478	80
尾張西部	7,418	7%	1,441	45	4,188	7%	813	55
尾張北部	9,477	9%	1,289	43	5,568	9%	757	53
知多半島	6,101	6%	971	39	4,044	7%	643	49
西三河北部	6,058	6%	1,251	43	3,924	7%	810	55
西三河南部西	7,927	8%	1,130	41	5,292	9%	754	53
西三河南部東	3,695	4%	865	38	2,304	4%	539	45
東三河北部	132	0%	250	30	0	0%	0	25
東三河南部	8,347	8%	1,200	42	5,616	9%	808	55
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 23-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
愛知県	20,015	5.2%	265	46	12,156	5.0%	161	46	7,859	5.6%	104	48
名古屋・尾張中部	8,515	43%	340	54	5,144	42%	206	52	3,371	43%	135	57
海部	630	3%	194	39	348	3%	107	39	282	4%	87	43
尾張東部	2,038	10%	428	62	1,555	13%	327	68	483	6%	102	47
尾張西部	1,233	6%	239	43	758	6%	147	44	475	6%	92	44
尾張北部	1,570	8%	213	41	874	7%	119	40	696	9%	95	45
知多半島	1,233	6%	196	39	692	6%	110	39	542	7%	86	42
西三河北部	1,072	5%	221	42	599	5%	124	41	473	6%	98	46
西三河南部西	1,377	7%	196	39	811	7%	116	40	566	7%	81	41
西三河南部東	789	4%	185	38	434	4%	102	38	355	5%	83	42
東三河北部	87	0%	165	36	41	0%	77	35	47	1%	89	43
東三河南部	1,471	7%	211	41	900	7%	129	42	571	7%	82	41
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 23-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
愛知県	1,778	5.4%	23.6	48	762	5.4%	10.1	48	690	5.9%	9.1	50
名古屋・尾張中部	851	48%	34.0	56	316	41%	12.6	53	343	50%	13.7	61
海部	56	3%	17.2	43	17	2%	5.2	38	15	2%	4.6	39
尾張東部	205	12%	43.1	64	76	10%	16.0	60	58	8%	12.2	57
尾張西部	115	6%	22.3	47	44	6%	8.5	44	38	6%	7.4	46
尾張北部	118	7%	16.0	42	60	8%	8.2	44	50	7%	6.8	44
知多半島	84	5%	13.4	40	87	11%	13.8	55	33	5%	5.3	41
西三河北部	49	3%	10.1	37	29	4%	6.0	39	27	4%	5.6	42
西三河南部西	104	6%	14.8	41	44	6%	6.3	40	44	6%	6.3	43
西三河南部東	67	4%	15.7	41	38	5%	8.9	45	30	4%	7.0	45
東三河北部	10	1%	19.0	44	1	0%	1.9	31	2	0%	3.8	37
東三河南部	119	7%	17.1	43	50	7%	7.2	42	50	7%	7.2	45

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資\_図表 23-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
愛知県	316	5.3%	4.2	48	556	5.7%	7.4	49	456	6.0%	6.0	50
名古屋・尾張中部	140	44%	5.6	54	251	45%	10.0	57	193	42%	7.7	56
海部	17	5%	5.2	52	19	3%	5.8	44	13	3%	4.0	42
尾張東部	27	9%	5.7	54	55	10%	11.6	62	44	10%	9.2	62
尾張西部	22	7%	4.3	48	33	6%	6.4	45	33	7%	6.4	52
尾張北部	23	7%	3.1	43	51	9%	6.9	47	32	7%	4.4	44
知多半島	19	6%	3.0	43	30	5%	4.8	40	34	7%	5.4	48
西三河北部	11	3%	2.3	40	18	3%	3.7	37	24	5%	5.0	46
西三河南部西	22	7%	3.1	43	38	7%	5.4	42	39	9%	5.6	48
西三河南部東	14	4%	3.3	44	23	4%	5.4	42	17	4%	4.0	42
東三河北部	1	0%	1.9	38	0	0%	0	25	1	0%	1.9	35
東三河南部	20	6%	2.9	42	38	7%	5.5	42	26	6%	3.7	42

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
愛知県	509	5.1%	6.7	47	1,070	4.8%	14.2	45	864	4.9%	11.5	45
名古屋・尾張中部	224	44%	9.0	53	493	46%	19.7	53	379	44%	15.2	53
海部	21	4%	6.5	46	22	2%	6.8	34	27	3%	8.3	39
尾張東部	51	10%	10.7	58	122	11%	25.6	61	72	8%	15.1	53
尾張西部	24	5%	4.7	41	81	8%	15.7	47	48	6%	9.3	41
尾張北部	34	7%	4.6	41	86	8%	11.7	41	77	9%	10.5	43
知多半島	31	6%	4.9	42	45	4%	7.2	35	55	6%	8.8	40
西三河北部	24	5%	5.0	42	40	4%	8.3	36	35	4%	7.2	36
西三河南部西	30	6%	4.3	40	68	6%	9.7	39	50	6%	7.1	36
西三河南部東	30	6%	7.0	48	46	4%	10.8	40	46	5%	10.8	44
東三河北部	1	0%	1.9	33	4	0%	7.6	36	1	0%	1.9	26
東三河南部	39	8%	5.6	44	63	6%	9.1	38	74	9%	10.6	43

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資\_図表 23-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
愛知県	282	4.5%	3.7	44	364	5.1%	4.8	47	304	4.8%	4.0	47
名古屋・尾張中部	113	40%	4.5	48	148	41%	5.9	51	167	55%	6.7	55
海部	4	1%	1.2	33	9	2%	2.8	38	8	3%	2.5	42
尾張東部	33	12%	6.9	59	43	12%	9.0	63	39	13%	8.2	59
尾張西部	20	7%	3.9	45	26	7%	5.1	48	23	8%	4.5	48
尾張北部	20	7%	2.7	40	34	9%	4.6	46	15	5%	2.0	41
知多半島	22	8%	3.5	43	17	5%	2.7	38	11	4%	1.8	40
西三河北部	6	2%	1.2	33	9	2%	1.9	35	5	2%	1.0	38
西三河南部西	27	10%	3.8	45	24	7%	3.4	41	12	4%	1.7	40
西三河南部東	10	4%	2.3	38	11	3%	2.6	38	10	3%	2.3	42
東三河北部	1	0%	1.9	36	3	1%	5.7	50	1	0%	1.9	40
東三河南部	26	9%	3.7	44	40	11%	5.8	50	13	4%	1.9	40

出典 令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月

資\_図表 23-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
愛知県	365	4.6%	4.8	46	93	5.1%	1.2	48	209	4.4%	2.8	46
名古屋・尾張中部	164	45%	6.6	51	36	39%	1.4	50	80	38%	3.2	48
海部	4	1%	1.2	35	4	4%	1.2	48	3	1%	0.9	38
尾張東部	40	11%	8.4	56	18	19%	3.8	73	31	15%	6.5	62
尾張西部	31	8%	6.0	49	6	6%	1.2	47	19	9%	3.7	50
尾張北部	35	10%	4.8	45	6	6%	0.8	44	16	8%	2.2	43
知多半島	22	6%	3.5	42	4	4%	0.6	42	13	6%	2.1	43
西三河北部	9	2%	1.9	37	1	1%	0.2	38	12	6%	2.5	45
西三河南部西	22	6%	3.1	41	7	8%	1.0	46	11	5%	1.6	41
西三河南部東	8	2%	1.9	37	4	4%	0.9	45	10	5%	2.3	44
東三河北部	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
東三河南部	30	8%	4.3	44	7	8%	1.0	46	14	7%	2.0	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 23-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテ ーション科 専門医数			
	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
愛知県	95	4.0%	1.3	46	143	5.0%	1.9	48
名古屋・尾張中部	50	53%	2.0	51	60	42%	2.4	51
海部	4	4%	1.2	45	10	7%	3.1	55
尾張東部	14	15%	2.9	57	17	12%	3.6	58
尾張西部	5	5%	1.0	44	11	8%	2.1	49
尾張北部	3	3%	0.4	40	10	7%	1.4	44
知多半島	5	5%	0.8	42	5	3%	0.8	41
西三河北部	2	2%	0.4	40	7	5%	1.4	45
西三河南部西	4	4%	0.6	41	9	6%	1.3	44
西三河南部東	2	2%	0.5	40	8	6%	1.9	48
東三河北部	0	0%	0	37	0	0%	0	36
東三河南部	6	6%	0.9	43	6	4%	0.9	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
愛知県	60,485	5.2%	802	46	44,950	4.9%	596	44	15,535	6.3%	206	51
名古屋・尾張中部	22,552	37%	902	49	17,001	38%	680	48	5,551	36%	222	54
海部	2,017	3%	620	39	1,392	3%	428	37	626	4%	192	50
尾張東部	5,330	9%	1,120	57	4,364	10%	917	58	966	6%	203	51
尾張西部	4,233	7%	822	46	3,210	7%	623	46	1,023	7%	199	50
尾張北部	5,550	9%	755	44	4,088	9%	556	43	1,463	9%	199	50
知多半島	3,805	6%	605	39	2,483	6%	395	36	1,322	9%	210	52
西三河北部	3,332	6%	688	42	2,461	5%	508	41	871	6%	180	48
西三河南部西	4,795	8%	683	42	3,512	8%	500	40	1,284	8%	183	48
西三河南部東	2,885	5%	675	41	2,025	5%	474	39	860	6%	201	51
東三河北部	318	1%	602	39	192	0%	364	35	126	1%	238	56
東三河南部	5,669	9%	815	46	4,224	9%	607	45	1,445	9%	208	52
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 23-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
愛知県	6,905	4.6%	92	46	16,003	5.0%	212	46
名古屋・尾張中部	2,416	35%	97	47	6,999	44%	280	52
海部	316	5%	97	47	527	3%	162	41
尾張東部	421	6%	88	45	1,147	7%	241	49
尾張西部	680	10%	132	52	964	6%	187	43
尾張北部	604	9%	82	44	1,307	8%	178	42
知多半島	341	5%	54	40	1,107	7%	176	42
西三河北部	396	6%	82	44	764	5%	158	40
西三河南部西	637	9%	91	46	1,078	7%	154	40
西三河南部東	367	5%	86	45	768	5%	180	42
東三河北部	26	0%	50	39	83	1%	157	40
東三河南部	701	10%	101	47	1,259	8%	181	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			



資\_図表 23-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
愛知県	903	5.9%	0.9	52	59	3.5%	0.1	46	964	6.8%	1.0	59
名古屋・尾張中部	378	42%	1.1	58	26	44%	0.1	48	454	47%	1.4	74
海部	41	5%	0.9	51	3	5%	0.1	46	36	4%	0.8	50
尾張東部	65	7%	1.1	56	5	8%	0.1	49	54	6%	0.9	55
尾張西部	71	8%	1.0	53	4	7%	0.1	45	73	8%	1.0	59
尾張北部	90	10%	0.9	52	3	5%	0.0	42	79	8%	0.8	51
知多半島	65	7%	0.8	49	2	3%	0.0	41	69	7%	0.8	53
西三河北部	44	5%	0.8	51	5	8%	0.1	51	38	4%	0.7	49
西三河南部西	60	7%	0.8	49	6	10%	0.1	48	66	7%	0.9	54
西三河南部東	26	3%	0.5	43	1	2%	0.0	41	38	4%	0.8	51
東三河北部	2	0%	0.2	34	0	0%	0	38	4	0%	0.4	35
東三河南部	61	7%	0.6	46	4	7%	0.0	44	53	5%	0.6	42
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資\_図表 23-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
愛知県	80,804	4.5%	82	40	47,676	4.6%	49	45	33,128	4.3%	34	44
名古屋・尾張中部	31,555	39%	95	48	17,080	36%	51	47	14,475	44%	43	51
海部	3,845	5%	82	40	2,441	5%	52	47	1,404	4%	30	42
尾張東部	4,982	6%	81	40	2,857	6%	47	44	2,125	6%	35	45
尾張西部	5,608	7%	75	36	3,449	7%	46	43	2,159	7%	29	41
尾張北部	6,251	8%	62	27	4,034	8%	40	39	2,217	7%	22	36
知多半島	6,775	8%	83	41	4,279	9%	53	48	2,496	8%	31	42
西三河北部	3,767	5%	73	34	2,404	5%	46	43	1,363	4%	26	39
西三河南部西	6,367	8%	82	40	3,912	8%	51	46	2,455	7%	32	43
西三河南部東	3,616	4%	75	36	1,932	4%	40	39	1,684	5%	35	45
東三河北部	1,127	1%	103	54	794	2%	73	62	333	1%	31	42
東三河南部	6,911	9%	73	34	4,494	9%	48	44	2,417	7%	26	38
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
愛知県	18,208	5.0%	19	48	27,436	4.5%	28	45	370	1.5%	0.4	46	1,662	4.2%	1.7	49
名古屋・尾張中部	7,145	39%	21	53	9,293	34%	28	45	219	59%	0.7	47	423	25%	1.3	48
海部	982	5%	21	52	1,299	5%	28	45	0	0%	0	45	160	10%	3.4	54
尾張東部	1,241	7%	20	51	1,460	5%	24	41	76	21%	1.2	50	80	5%	1.3	48
尾張西部	1,185	7%	16	44	2,264	8%	30	48	0	0%	0	45	0	0%	0	44
尾張北部	1,417	8%	14	41	2,579	9%	26	43	0	0%	0	45	38	2%	0.4	45
知多半島	1,627	9%	20	51	2,642	10%	33	50	10	3%	0.1	45	0	0%	0	44
西三河北部	810	4%	16	44	1,531	6%	30	47	0	0%	0	45	63	4%	1.2	47
西三河南部西	1,495	8%	19	50	2,244	8%	29	46	0	0%	0	45	173	10%	2.2	50
西三河南部東	696	4%	15	42	1,129	4%	24	41	0	0%	0	45	107	6%	2.2	50
東三河北部	233	1%	21	53	423	2%	39	56	43	12%	3.9	60	95	6%	8.7	69
東三河南部	1,377	8%	15	42	2,572	9%	27	45	22	6%	0.2	46	523	31%	5.5	60
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 23-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
愛知県	11,382	4.4%	11.6	48	882	3.7%	0.9	48	9,488	4.5%	9.7	47
名古屋・尾張中部	6,254	55%	18.8	55	20	2%	0.1	44	3,562	38%	10.7	49
海部	175	2%	3.7	39	200	23%	4.3	64	404	4%	8.6	45
尾張東部	983	9%	16.0	52	150	17%	2.4	55	393	4%	6.4	41
尾張西部	532	5%	7.1	43	142	16%	1.9	53	608	6%	8.2	44
尾張北部	718	6%	7.1	43	50	6%	0.5	46	801	8%	7.9	44
知多半島	1,039	9%	12.8	49	0	0%	0	44	837	9%	10.3	48
西三河北部	370	3%	7.1	43	0	0%	0	44	519	5%	10.0	47
西三河南部西	214	2%	2.8	38	140	16%	1.8	52	672	7%	8.7	45
西三河南部東	565	5%	11.8	48	30	3%	0.6	47	468	5%	9.8	47
東三河北部	52	0%	4.8	40	0	0%	0	44	216	2%	19.8	65
東三河南部	480	4%	5.1	41	150	17%	1.6	51	1,008	11%	10.7	49
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 23-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108	1.8	(2.0)	241,594	13.0	(6.6)		
愛知県	11,376	4.1%	11.6	45	788	2.4%	0.8	45	10,588	4.4%	10.8	47
名古屋・尾張中部	4,639	41%	13.9	49	322	41%	1.0	46	4,317	41%	13.0	50
海部	625	5%	13.3	48	21	3%	0.4	43	604	6%	12.9	50
尾張東部	599	5%	9.8	43	120	15%	2.0	51	479	5%	7.8	42
尾張西部	877	8%	11.8	46	0	0%	0	41	877	8%	11.8	48
尾張北部	648	6%	6.4	38	0	0%	0	41	648	6%	6.4	40
知多半島	620	5%	7.6	40	193	24%	2.4	53	427	4%	5.3	38
西三河北部	474	4%	9.1	42	0	0%	0	41	474	4%	9.1	44
西三河南部西	1,429	13%	18.5	55	0	0%	0	41	1,429	13%	18.5	58
西三河南部東	621	5%	12.9	47	80	10%	1.7	49	541	5%	11.3	47
東三河北部	65	1%	6.0	37	52	7%	4.8	65	13	0%	1.2	32
東三河南部	779	7%	8.2	41	0	0%	0	41	779	7%	8.2	43
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 23-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762	6.4	(2.1)	68,873	3.7	(1.3)		
愛知県	10,445	5.5%	10.7	52	5,564	4.6%	5.7	46	4,881	7.1%	5.0	60
名古屋・尾張中部	4,574	44%	13.7	65	2,091	38%	6.3	49	2,483	51%	7.5	79
海部	469	4%	10.0	49	312	6%	6.6	51	157	3%	3.3	47
尾張東部	621	6%	10.1	50	375	7%	6.1	48	246	5%	4.0	52
尾張西部	725	7%	9.7	48	326	6%	4.4	40	399	8%	5.4	63
尾張北部	743	7%	7.4	38	392	7%	3.9	38	351	7%	3.5	48
知多半島	800	8%	9.8	49	470	8%	5.8	47	330	7%	4.1	53
西三河北部	485	5%	9.4	47	303	5%	5.8	47	182	4%	3.5	48
西三河南部西	771	7%	10.0	49	437	8%	5.7	46	333	7%	4.3	55
西三河南部東	411	4%	8.6	43	258	5%	5.4	45	153	3%	3.2	46
東三河北部	101	1%	9.2	46	86	2%	7.8	57	15	0%	1.4	32
東三河南部	746	7%	7.9	40	514	9%	5.4	45	232	5%	2.5	40
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
愛知県	73,235	4.7%	75	43	60,537	4.6%	62	42	12,698	5.5%	12.9	51
名古屋・尾張中部	28,150	38%	84	51	21,386	35%	64	44	6,764	53%	20.3	66
海部	3,301	5%	70	39	2,932	5%	62	43	369	3%	7.9	41
尾張東部	4,186	6%	68	38	3,384	6%	55	37	802	6%	13.1	52
尾張西部	5,213	7%	70	39	4,349	7%	58	40	864	7%	11.6	49
尾張北部	6,785	9%	67	37	5,676	9%	56	38	1,109	9%	11.0	47
知多半島	5,846	8%	72	41	5,262	9%	65	45	584	5%	7.2	40
西三河北部	3,362	5%	65	35	2,887	5%	56	37	475	4%	9.2	44
西三河南部西	5,706	8%	74	42	5,077	8%	66	45	629	5%	8.1	42
西三河南部東	3,218	4%	67	37	2,837	5%	59	40	380	3%	7.9	41
東三河北部	811	1%	74	43	762	1%	70	49	49	0%	4.5	35
東三河南部	6,657	9%	70	40	5,984	10%	63	44	673	5%	7.1	40
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別集計したもの											

資\_図表 23-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
愛知県	99,448	6.7%	101	56	36,355	5.4%	37	50	52,009	4.5%	53	46
名古屋・尾張中部	47,213	47%	142	68	17,654	49%	53	62	24,446	47%	73	55
海部	1,985	2%	42	39	1,061	3%	23	40	2,090	4%	44	42
尾張東部	4,631	5%	76	49	2,536	7%	41	54	3,337	6%	54	47
尾張西部	5,796	6%	78	50	2,544	7%	34	48	3,725	7%	50	45
尾張北部	18,659	19%	185	80	2,922	8%	29	45	4,582	9%	45	43
知多半島	5,208	5%	64	46	2,962	8%	36	50	3,687	7%	45	43
西三河北部	3,181	3%	61	45	1,576	4%	30	46	1,905	4%	37	39
西三河南部西	4,262	4%	55	43	2,208	6%	29	44	3,107	6%	40	41
西三河南部東	2,642	3%	55	43	1,232	3%	26	42	2,053	4%	43	42
東三河北部	292	0%	27	35	81	0%	7	29	169	0%	15	30
東三河南部	5,579	6%	59	44	1,579	4%	17	36	2,908	6%	31	36
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別集計したもの							

資\_図表 23-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
愛知県	353	4.9	44	321	4.3	45	-32	-9%
名古屋・尾張中部	147	6.2	48	127	5.1	47	-20	-14%
海部	12	3.7	41	11	3.4	42	-1	-8%
尾張東部	19	4.3	43	19	4.0	44	0	0%
尾張西部	21	4.1	42	20	3.9	44	-1	-5%
尾張北部	25	3.5	41	26	3.5	43	1	4%
知多半島	19	3.2	40	19	3.0	42	0	0%
西三河北部	22	4.7	44	20	4.1	44	-2	-9%
西三河南部西	22	3.4	40	22	3.1	42	0	0%
西三河南部東	18	4.5	43	16	3.7	43	-2	-11%
東三河北部	6	9.3	56	4	7.6	53	-2	-33%
東三河南部	42	6.0	47	37	5.3	47	-5	-12%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 23-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
愛知県	4,707	65	45	5,463	72	45	756	16%
名古屋・尾張中部	1,947	82	53	2,246	90	54	299	15%
海部	184	56	40	219	67	43	35	19%
尾張東部	262	59	42	329	69	44	67	26%
尾張西部	291	57	41	356	69	44	65	22%
尾張北部	423	59	42	491	67	42	68	16%
知多半島	318	53	39	389	62	40	71	22%
西三河北部	215	46	35	272	56	37	57	27%
西三河南部西	338	52	38	402	57	38	64	19%
西三河南部東	232	58	41	262	61	40	30	13%
東三河北部	54	84	54	48	91	55	-6	-11%
東三河南部	443	63	44	449	65	41	6	1%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

23.愛知県(2022年版)

資\_図表 23-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
愛知県	13,295	183	47	20,015	265	46	6,720	51%
名古屋・尾張中部	5,999	253	55	8,515	340	54	2,516	42%
海部	351	107	38	630	194	39	279	80%
尾張東部	1,417	320	63	2,038	428	62	621	44%
尾張西部	726	143	42	1,233	239	43	507	70%
尾張北部	934	130	40	1,570	213	41	636	68%
知多半島	740	124	40	1,233	196	39	493	67%
西三河北部	592	126	40	1,072	221	42	480	81%
西三河南部西	836	128	40	1,377	196	39	541	65%
西三河南部東	557	139	41	789	185	38	232	42%
東三河北部	86	134	41	87	165	36	1	2%
東三河南部	1,057	150	43	1,471	211	41	414	39%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 23-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
愛知県	76,799	106	44	70,046	93	44	-6,753	-9%
名古屋・尾張中部	29,400	124	47	25,900	104	46	-3,500	-12%
海部	2,523	77	38	2,361	73	40	-162	-6%
尾張東部	6,710	151	52	5,871	123	49	-839	-13%
尾張西部	5,010	98	42	4,924	96	44	-86	-2%
尾張北部	6,655	93	41	6,576	89	43	-79	-1%
知多半島	4,839	81	39	4,286	68	39	-553	-11%
西三河北部	3,637	78	38	3,622	75	40	-15	0%
西三河南部西	4,929	75	38	5,084	72	40	155	3%
西三河南部東	3,494	87	40	3,287	77	41	-207	-6%
東三河北部	637	99	42	428	81	42	-209	-33%
東三河南部	8,965	128	47	7,707	111	47	-1,258	-14%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 23-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
愛知県	48,556	67	44	43,492	58	43	-5,064	-10%
名古屋・尾張中部	19,775	83	50	17,037	68	47	-2,738	-14%
海部	1,306	40	34	1,305	40	36	-1	0%
尾張東部	4,431	100	56	3,771	79	51	-660	-15%
尾張西部	3,348	66	44	3,238	63	45	-110	-3%
尾張北部	3,971	55	40	3,847	52	41	-124	-3%
知多半島	3,413	57	41	2,898	46	38	-515	-15%
西三河北部	2,309	49	38	2,206	46	38	-103	-4%
西三河南部西	3,345	51	38	3,331	47	39	-14	0%
西三河南部東	1,907	48	37	1,834	43	37	-73	-4%
東三河北部	404	63	43	233	44	38	-171	-42%
東三河南部	4,347	62	42	3,792	55	42	-555	-13%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 23-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
愛知県	14,021	27	47	13,951	14	48	-70	0%
名古屋・尾張中部	4,584	25	46	4,349	13	47	-235	-5%
海部	725	32	50	564	12	46	-161	-22%
尾張東部	931	33	50	796	13	47	-135	-15%
尾張西部	597	17	41	737	10	43	140	23%
尾張北部	1,333	29	48	1,560	15	50	227	17%
知多半島	418	10	37	520	6	40	102	24%
西三河北部	516	21	43	681	13	47	165	32%
西三河南部西	1,151	26	47	1,354	18	52	203	18%
西三河南部東	660	25	46	716	15	49	56	8%
東三河北部	233	24	45	195	18	52	-38	-16%
東三河南部	2,873	50	60	2,479	26	61	-394	-14%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

# 23-1. なごや おわりちゅうぶ 名古屋・尾張中部医療圏

構成市区町村

[千種区](#)  
[中村区](#)  
[熱田区](#)  
[守山区](#)  
[清須市](#)

[東区](#)  
[中区](#)  
[中川区](#)  
[緑区](#)  
[北名古屋市](#)

[北区](#)  
[昭和区](#)  
[港区](#)  
[名東区](#)  
[豊山町](#)

[西区](#)  
[瑞穂区](#)  
[南区](#)  
[天白区](#)



## (名古屋・尾張中部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 名古屋・尾張中部(名古屋市千種区)は、総人口約2,502千人(2020年)、面積368km<sup>2</sup>、人口密度は6,790人/km<sup>2</sup>の大都市型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 名古屋・尾張中部の総人口は2030年に2,459千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に2,338千人へと減少する(2030年比-5%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の333千人が、2030年にかけて398千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には428千人へと減少する(2030年比-5%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 名古屋・尾張中部の一人当たり医療費(国保)は335千円(偏差値42)、介護給付費は281千円(偏差値55)であり、医療費は低い、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が54(病院医師数52、診療所医師数57)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。名古屋・尾張中部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の愛知県がんセンター(標準群)、JCHO中京病院(特定群・救命)、愛知医療センター名古屋第二病院(特定群・救命)、愛知医療センター名古屋第一病院(特定群・救命)、名古屋大学医学部附属病院(大学本院群)、名古屋市立大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の大同病院(標準群)、中部労災病院(標準群)、藤田医科大学ばんだね病院(標準群)、名鉄病院(標準群)、名古屋市立大学西部医療センター(標準群)、総合上飯田第一病院(標準群)、名古屋市立大学東部医療センター(標準群・救命)、NHQ名古屋医療センター(特定群・救命)、名古屋掖済会病院(特定群・救命)、500例以上の名古屋記念病院(標準群)、名古屋セントラル病院(標準群)がある。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は54で診療所数はやや多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 名古屋・尾張中部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、31,555人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が17,080床(偏差値47)、高齢者住宅等が14,475床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、21,386人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設47、介護医療院48、有料老人ホーム55、軽費ホーム44、グループホーム49、サ高住49である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値58と多く、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値74と非常に多い。介護職員(在宅)の合計は、6,764人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

## (名古屋・尾張中部医療圏) 2. 推移

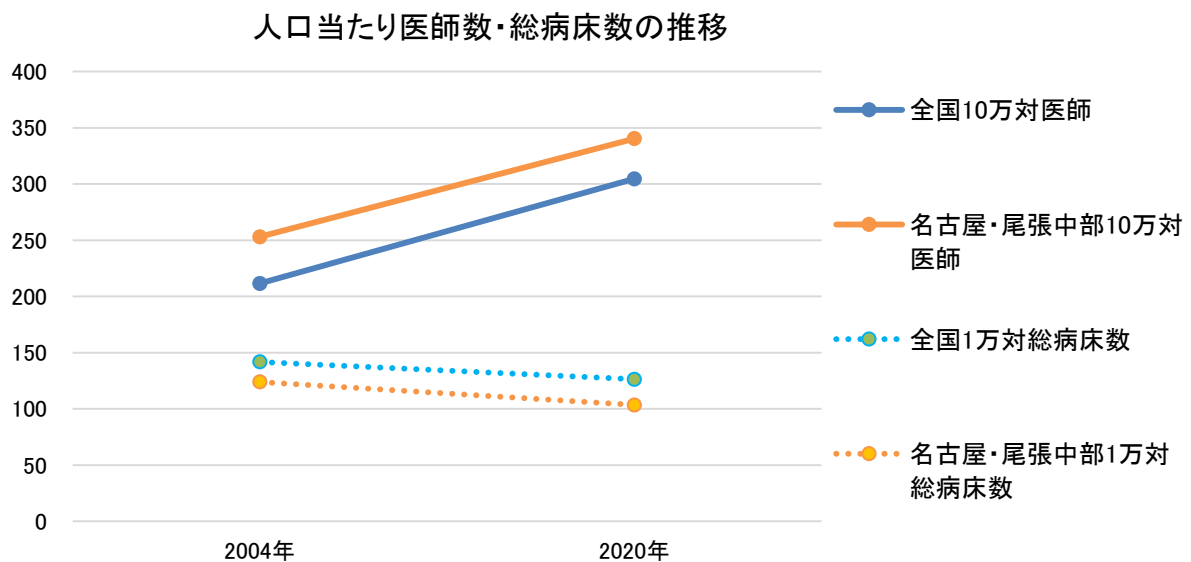
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は147(人口10万人当たり6.2病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に127(人口10万人当たり5.1病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で20病院が減少した。

2004年の診療所数は1,947(人口10万人当たり82診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に2,246(人口10万人当たり90診療所(全国平均81)偏差値54)と、299診療所が増加した。

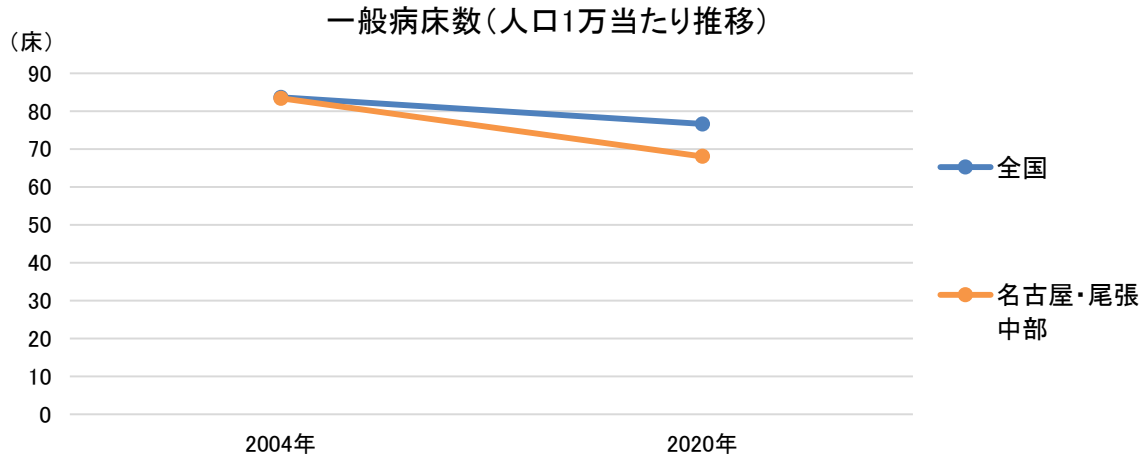
2004年の総病床数は29,400床(人口1万人当たり124(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に25,900床(人口1万人当たり104(全国平均126)偏差値46)と、3,500床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は5,999人(人口10万人当たり253人(全国平均212人)偏差値55)であったが、2020年に8,515人(人口10万人当たり340人(全国平均305人)偏差値54)と、2,516人の増加、率にして42%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



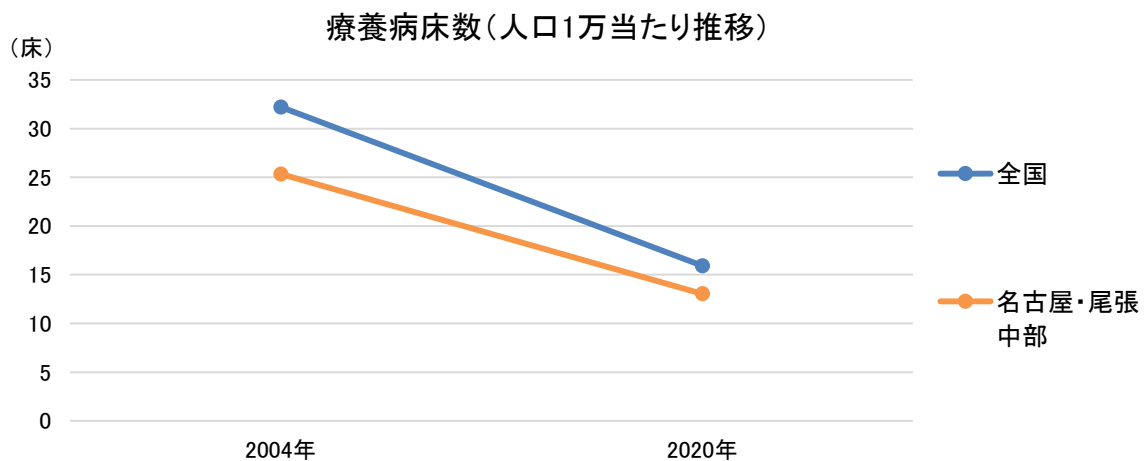
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は19,775床(人口1万人当たり83(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に17,037床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、2,738床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,584床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に4,349床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、235床の減少、率にして5%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-2. <sup>あ</sup><sup>ま</sup>海部医療圏

構成市区町村 [津島市](#) [愛西市](#) [弥富市](#) [あま市](#)  
[大治町](#) [蟹江町](#) [飛島村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (海部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など：海部(津島市)は、総人口約325千人(2020年)、面積208km<sup>2</sup>、人口密度は1,560人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測：海部の総人口は2030年に301千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に265千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の47千人が、2030年にかけて54千人へと増加し(2020年比+15%)、2045年には53千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費：海部の一人当たり医療費(国保)は342千円(偏差値44)、介護給付費は228千円(偏差値39)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

\*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は35で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。海部には、年間全身麻酔件数が1000例以上の海南病院(特定群・救命)、500例以上の津島市民病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状：療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

\*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状：海部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,845人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,441床(偏差値47)、高齢者住宅等が1,404床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,932人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院54、有料老人ホーム39、軽費ホーム64、グループホーム45、サ高住48である。

\*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値50と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、369人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (海部医療圏) 2. 推移

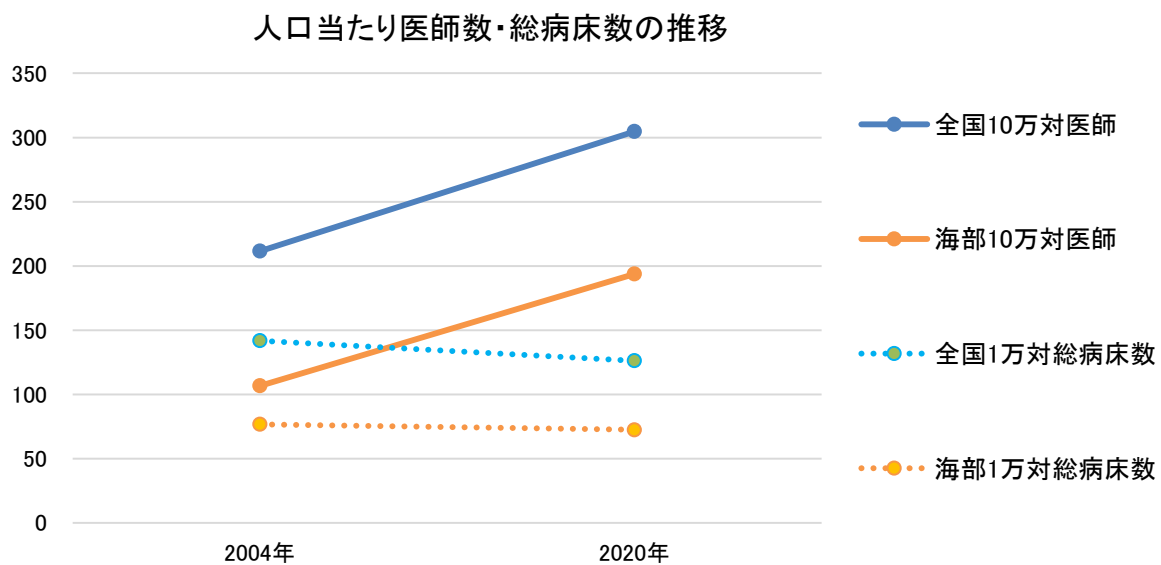
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は12(人口10万人当たり3.7病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2020年に11(人口10万人当たり3.4病院(全国平均6.5)偏差値42)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は184(人口10万人当たり56診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に219(人口10万人当たり67診療所(全国平均81)偏差値43)と、35診療所が増加した。

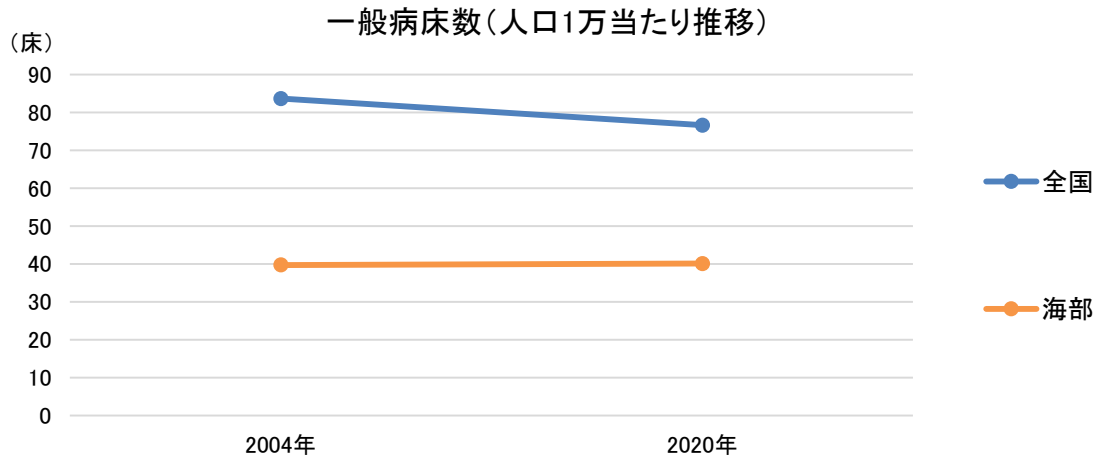
2004年の総病床数は2,523床(人口1万人当たり77(全国平均142)偏差値38)であったが、2020年に2,361床(人口1万人当たり73(全国平均126)偏差値40)と、162床の減少、率にして6%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は351人(人口10万人当たり107人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2020年に630人(人口10万人当たり194人(全国平均305人)偏差値39)と、279人の増加、率にして80%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



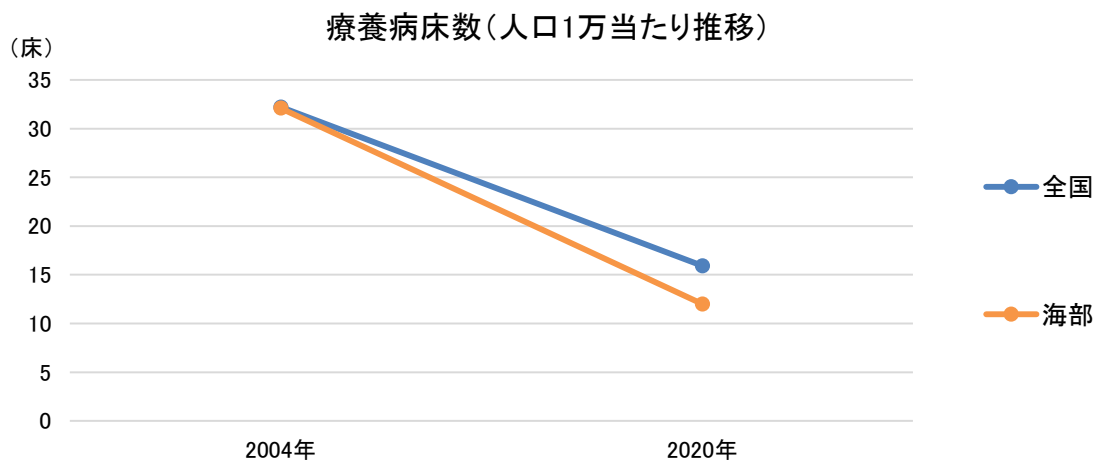
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,306床(人口1万人当たり40(全国平均84)偏差値34)であったが、2020年に1,305床(人口1万人当たり40(全国平均77)偏差値36)と、1床の減少、率にして1%未満の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は725床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に564床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、161床の減少、率にして22%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-3. おわりとうぶ 尾張東部医療圏

構成市区町村

[瀬戸市](#)  
[長久手市](#)

[尾張旭市](#)  
[東郷町](#)

[豊明市](#)

[日進市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (尾張東部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**【地域の概要】**

\*人口、面積など： 尾張東部(瀬戸市)は、総人口約476千人(2020年)、面積230km<sup>2</sup>、人口密度は2,068人/km<sup>2</sup>の大都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 尾張東部の総人口は2030年に460千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に428千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の61千人が、2030年にかけて78千人へと増加し(2020年比+28%)、2045年には83千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 尾張東部の一人当たり医療費(国保)は353千円(偏差値46)、介護給付費は217千円(偏差値36)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

**【医療の現状】**

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が62(病院医師数68、診療所医師数47)と、総医師数は多く、病院医師数は非常に多く、診療所医師数は全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は57と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は61と多い。尾張東部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の愛知医科大学病院(大学本院群・救命)、藤田医科大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の公立陶生病院(標準群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値42と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

**【介護施設や在宅ケアの現状】**

\*介護施設の現状： 尾張東部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,982人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,857床(偏差値44)、高齢者住宅等が2,125床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,384人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム41、介護療養型医療施設50、介護医療院48、有料老人ホーム52、軽費ホーム55、グループホーム41、サ高住43である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値55とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、802人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## (尾張東部医療圏) 2. 推移

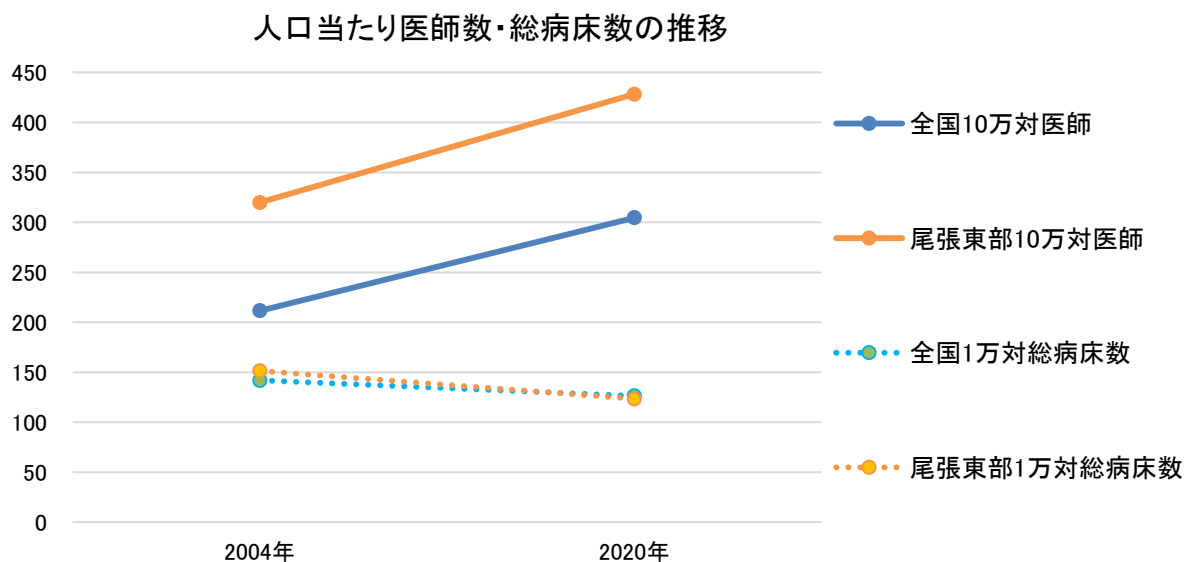
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は19(人口10万人当たり4.3病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2020年に19(人口10万人当たり4病院(全国平均6.5)偏差値44)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は262(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に329(人口10万人当たり69診療所(全国平均81)偏差値44)と、67診療所が増加した。

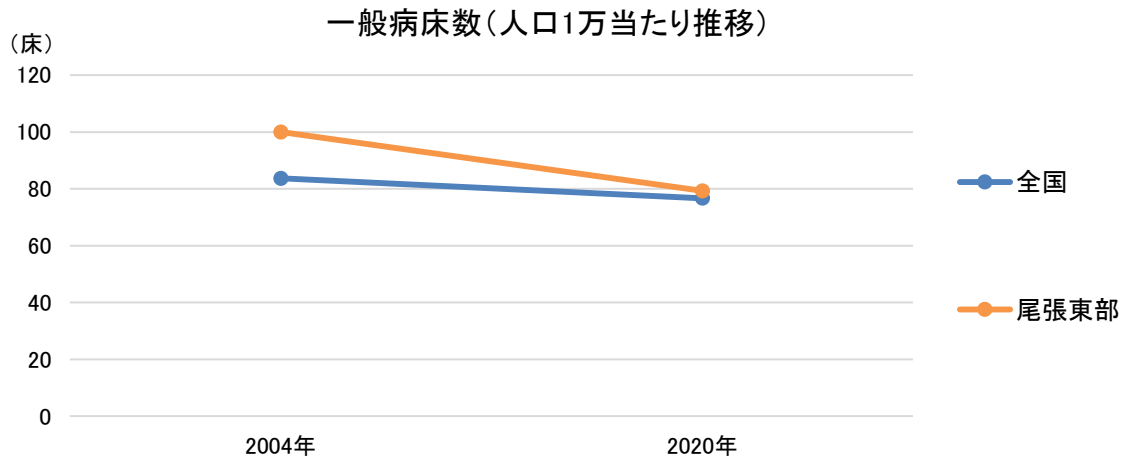
2004年の総病床数は6,710床(人口1万人当たり151(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に5,871床(人口1万人当たり123(全国平均126)偏差値49)と、839床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,417人(人口10万人当たり320人(全国平均212人)偏差値63)であったが、2020年に2,038人(人口10万人当たり428人(全国平均305人)偏差値62)と、621人の増加、率にして44%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



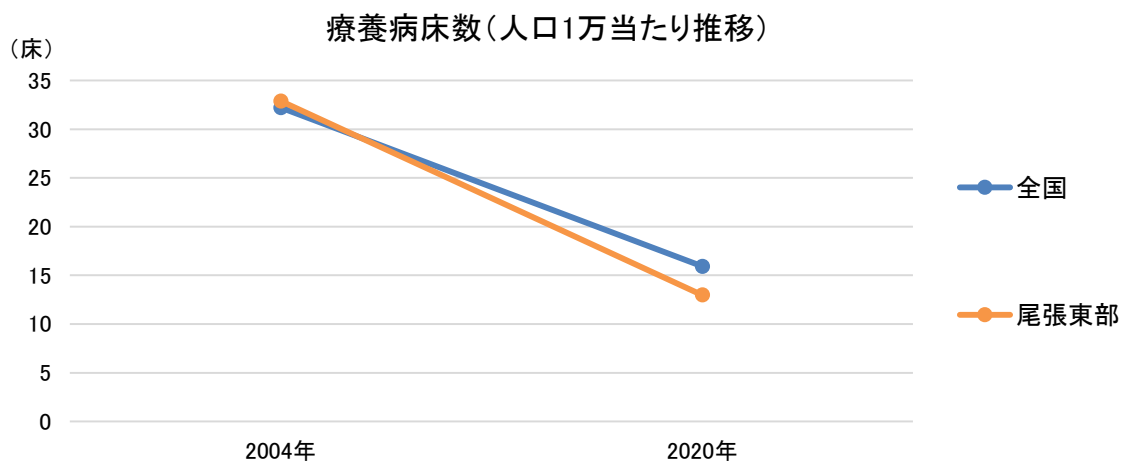
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,431床(人口1万人当たり100(全国平均84)偏差値56)であったが、2020年に3,771床(人口1万人当たり79(全国平均77)偏差値51)と、660床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は931床(75歳以上1,000人当たり33(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に796床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、135床の減少、率にして15%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-4. おわりせいふ 尾張西部医療圏

構成市区町村 [一宮市](#) [稲沢市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (尾張西部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 尾張西部(一宮市)は、総人口約515千人(2020年)、面積193km<sup>2</sup>、人口密度は2,665人/km<sup>2</sup>の大都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 尾張西部の総人口は2030年に497千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に458千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の74千人が、2030年にかけて87千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には90千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 尾張西部の一人当たり医療費(国保)は353千円(偏差値46)、介護給付費は229千円(偏差値40)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数44、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は44で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。尾張西部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の一宮西病院(特定群)、1000例以上の総合大雄会病院(標準群・救命)、一宮市立市民病院(特定群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は47で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 尾張西部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,608人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,449床(偏差値43)、高齢者住宅等が2,159床(偏差値41)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,349人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム43、軽費ホーム53、グループホーム44、サ高住46である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値53とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、864人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## (尾張西部医療圏) 2. 推移

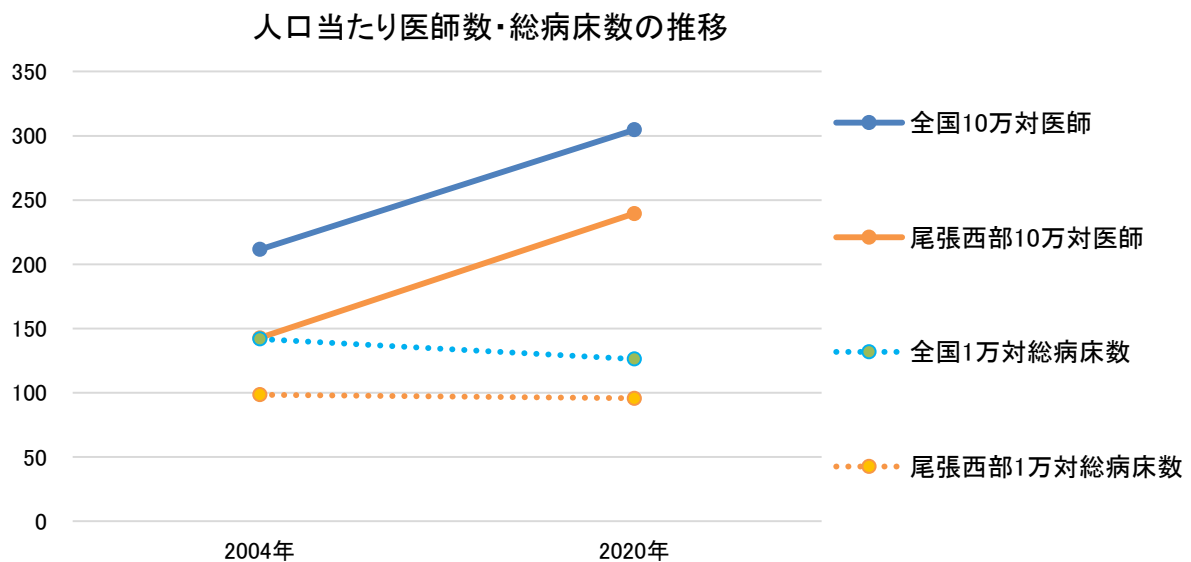
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり4.1病院(全国平均7.1)偏差値42)であったが、2020年に20(人口10万人当たり3.9病院(全国平均6.5)偏差値44)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は291(人口10万人当たり57診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2020年に356(人口10万人当たり69診療所(全国平均81)偏差値44)と、65診療所が増加した。

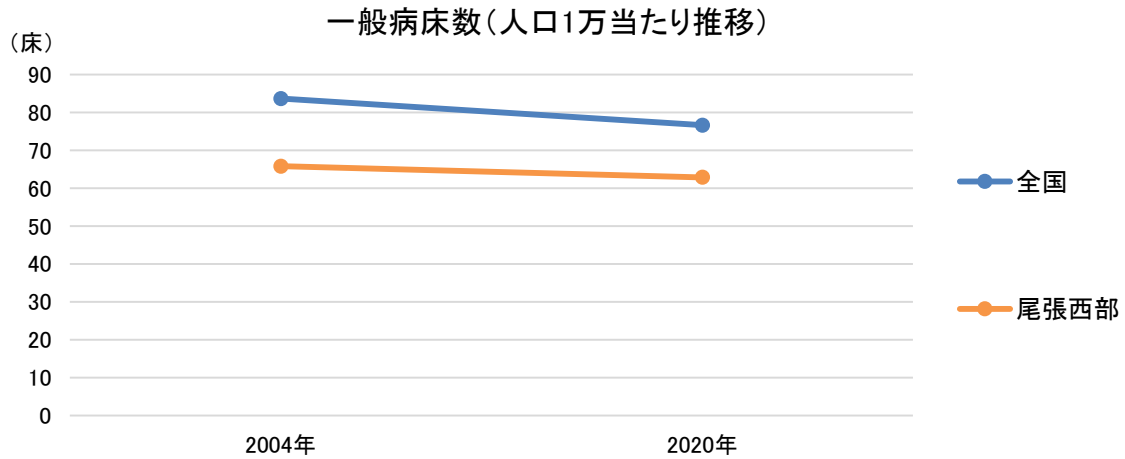
2004年の総病床数は5,010床(人口1万人当たり98(全国平均142)偏差値42)であったが、2020年に4,924床(人口1万人当たり96(全国平均126)偏差値44)と、86床の減少、率にして2%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は726人(人口10万人当たり143人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に1,233人(人口10万人当たり239人(全国平均305人)偏差値43)と、507人の増加、率にして70%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



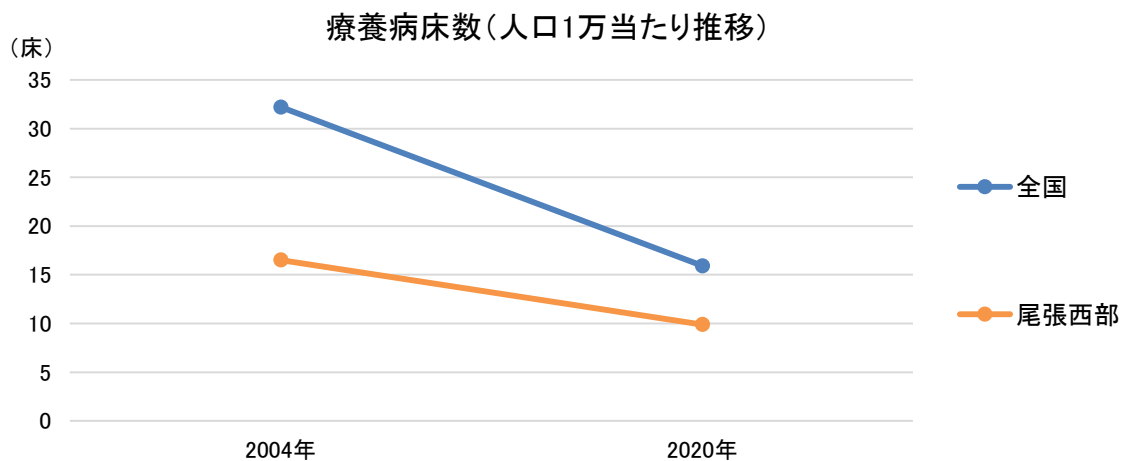
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,348床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に3,238床(人口1万人当たり63(全国平均77)偏差値45)と、110床の減少、率にして3%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は597床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均32)偏差値41)であったが、2020年に737床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値43)と、140床の増加、率にして23%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-5. おわりほくぶ 尾張北部医療圏

構成市区町村 [春日井市](#) [犬山市](#) [江南市](#) [小牧市](#)  
[岩倉市](#) [大口町](#) [扶桑町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (尾張北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**【地域の概要】**

\*人口、面積など： 尾張北部(春日井市)は、総人口約735千人(2020年)、面積296km<sup>2</sup>、人口密度は2,484人/km<sup>2</sup>の大都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 尾張北部の総人口は2030年に699千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に637千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の101千人が、2030年にかけて125千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には125千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 尾張北部の一人当たり医療費(国保)は337千円(偏差値42)、介護給付費は208千円(偏差値33)であり、医療費は低く、介護給付費は非常に低い。

**【医療の現状】**

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数40、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は39で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。尾張北部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の小牧市民病院(特定群・救命)、江南厚生病院(特定群・救命)、1000例以上の春日井市民病院(標準群・救命)、名古屋徳洲会総合病院(特定群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

**【介護施設や在宅ケアの現状】**

\*介護施設の現状： 尾張北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,251人(75歳以上1,000人当たりの偏差値27)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,034床(偏差値39)、高齢者住宅等が2,217床(偏差値36)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,676人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設41、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院45、有料老人ホーム43、軽費ホーム46、グループホーム44、サ高住38である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,109人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (尾張北部医療圏) 2. 推移

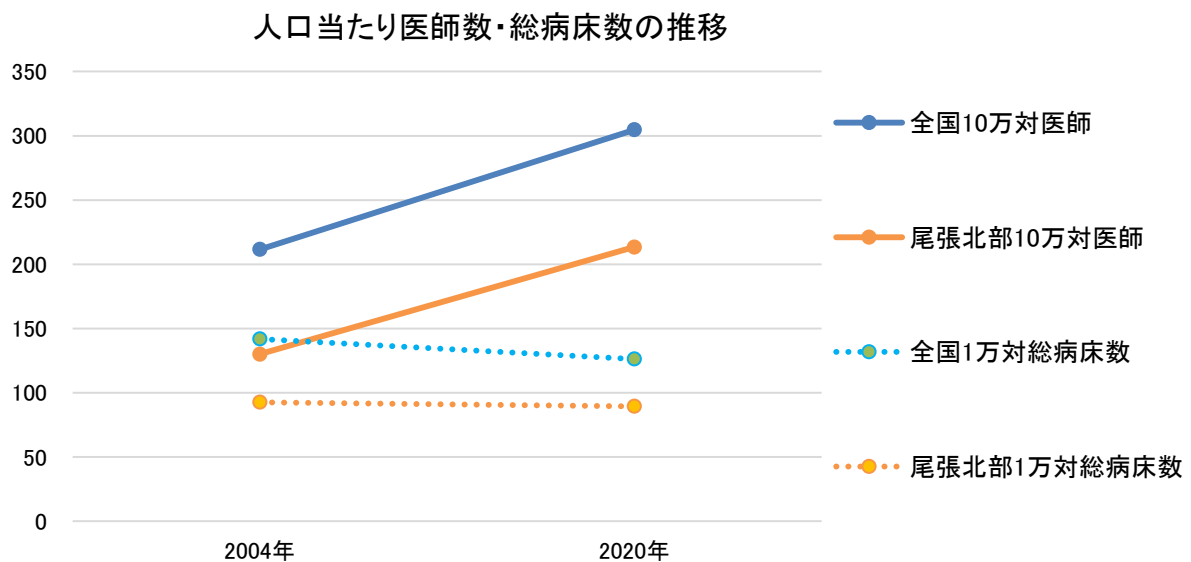
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は25(人口10万人当たり3.5病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2020年に26(人口10万人当たり3.5病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は423(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2020年に491(人口10万人当たり67診療所(全国平均81)偏差値42)と、68診療所が増加した。

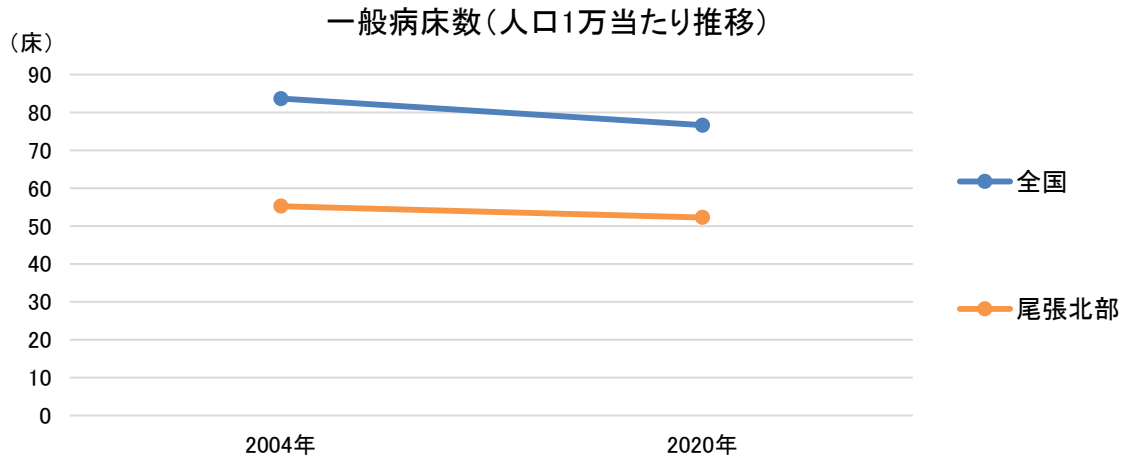
2004年の総病床数は6,655床(人口1万人当たり93(全国平均142)偏差値41)であったが、2020年に6,576床(人口1万人当たり89(全国平均126)偏差値43)と、79床の減少、率にして1%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は934人(人口10万人当たり130人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に1,570人(人口10万人当たり213人(全国平均305人)偏差値41)と、636人の増加、率にして68%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



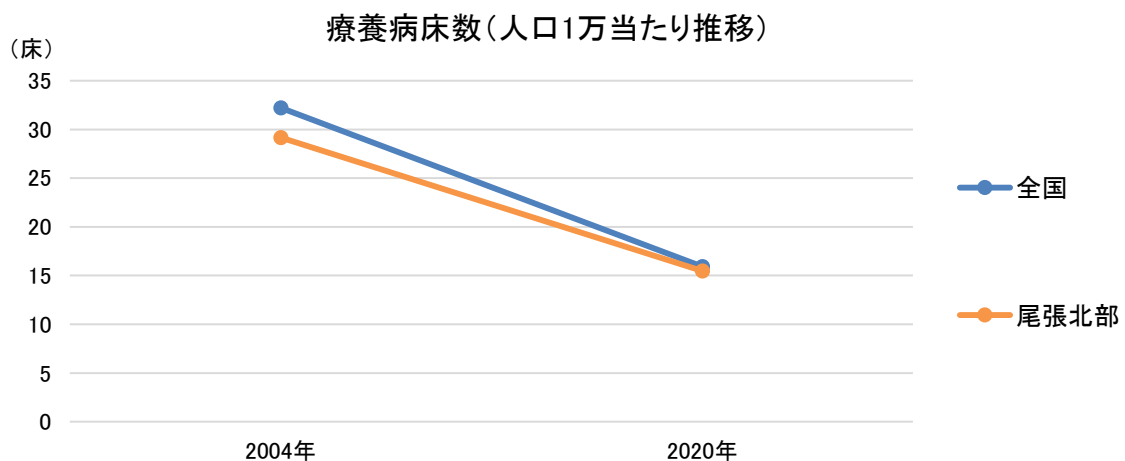
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,971床(人口1万人当たり55(全国平均84)偏差値40)であったが、2020年に3,847床(人口1万人当たり52(全国平均77)偏差値41)と、124床の減少、率にして3%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,333床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に1,560床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値50)と、227床の増加、率にして17%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-6. ち た は ん と う 知多半島医療圏

構成市区町村	<a href="#">半田市</a>	<a href="#">常滑市</a>	<a href="#">東海市</a>	<a href="#">大府市</a>
	<a href="#">知多市</a>	<a href="#">阿久比町</a>	<a href="#">東浦町</a>	<a href="#">南知多町</a>
	<a href="#">美浜町</a>	<a href="#">武豊町</a>		

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (知多半島医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 知多半島(半田市)は、総人口約628千人(2020年)、面積392km<sup>2</sup>、人口密度は1,602人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 知多半島の総人口は2030年に607千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に566千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の81千人が、2030年にかけて99千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には101千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 知多半島の一人当たり医療費(国保)は350千円(偏差値45)、介護給付費は235千円(偏差値42)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は37で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。知多半島には、年間全身麻酔件数が1000例以上のあいち小児保健医療総合センター(標準群)、公立西知多総合病院(標準群)、半田市立半田病院(標準群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は42と療養病床数は少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値40と少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 知多半島の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,775人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,279床(偏差値48)、高齢者住宅等が2,496床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,262人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設45、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム49、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住40である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値49と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、584人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (知多半島医療圏) 2. 推移

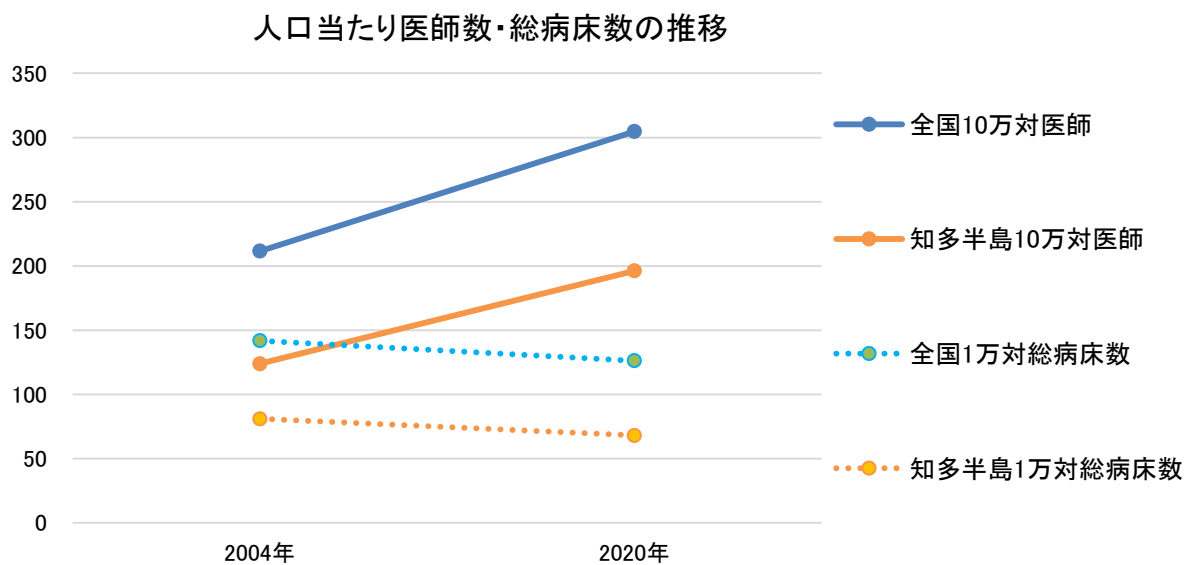
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は19(人口10万人当たり3.2病院(全国平均7.1)偏差値40)であったが、2020年に19(人口10万人当たり3病院(全国平均6.5)偏差値42)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は318(人口10万人当たり53診療所(全国平均76)偏差値39)であったが、2020年に389(人口10万人当たり62診療所(全国平均81)偏差値40)と、71診療所が増加した。

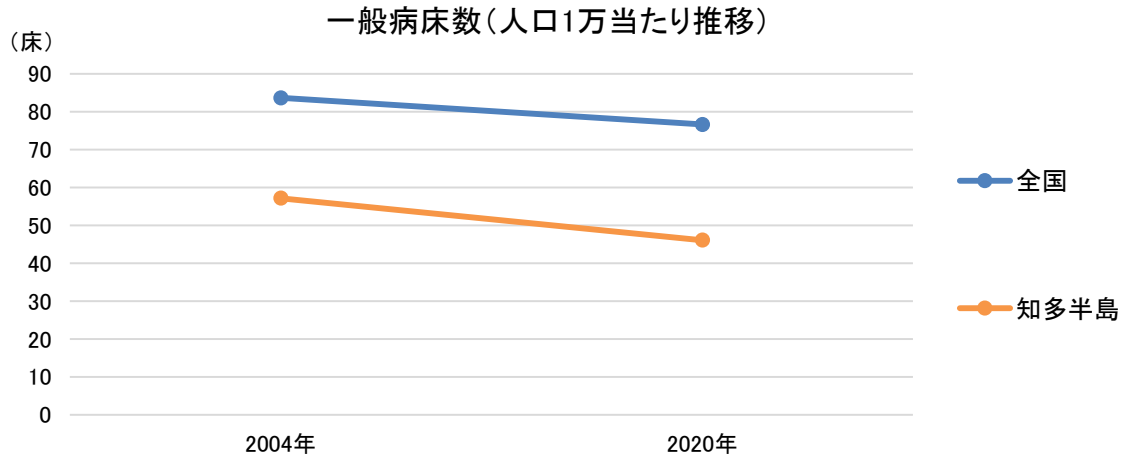
2004年の総病床数は4,839床(人口1万人当たり81(全国平均142)偏差値39)であったが、2020年に4,286床(人口1万人当たり68(全国平均126)偏差値39)と、553床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は740人(人口10万人当たり124人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に1,233人(人口10万人当たり196人(全国平均305人)偏差値39)と、493人の増加、率にして67%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



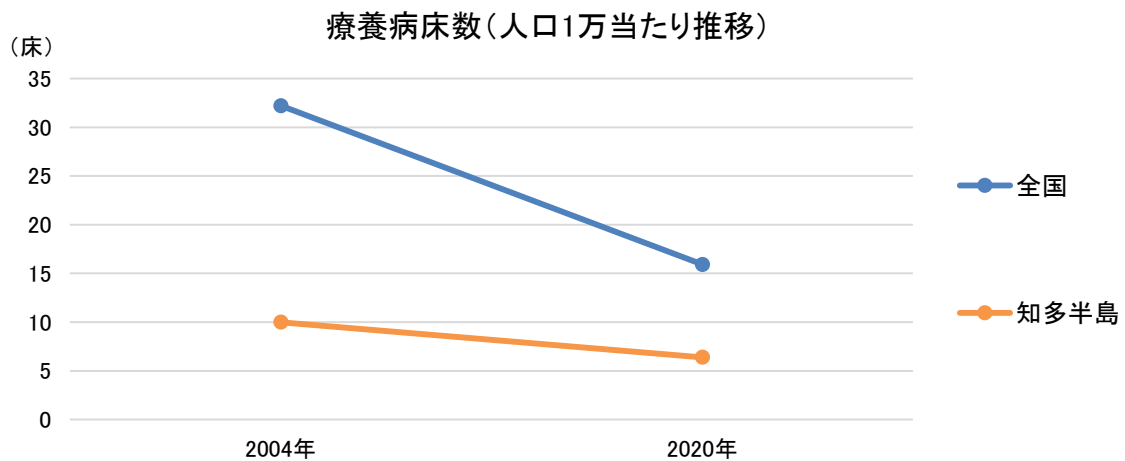
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,413床(人口1万人当たり57(全国平均84)偏差値41)であったが、2020年に2,898床(人口1万人当たり46(全国平均77)偏差値38)と、515床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は418床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均32)偏差値37)であったが、2020年に520床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均16)偏差値40)と、102床の増加、率にして24%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-7. にしみかわほくぶ 西三河北部医療圏

構成市区町村 [豊田市](#) [みよし市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (西三河北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 西三河北部(豊田市)は、総人口約484千人(2020年)、面積951km<sup>2</sup>、人口密度は509人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 西三河北部の総人口は2030年に485千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年に460千人へと減少する(2030年比-5%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の52千人が、2030年にかけて72千人へと増加し(2020年比+38%)、2045年には79千人へと減少する(2030年比-5%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 西三河北部の一人当たり医療費(国保)は348千円(偏差値45)、介護給付費は198千円(偏差値30)であり、医療費はやや低く、介護給付費は非常に低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が42(病院医師数41、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は38で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。西三河北部には、年間全身麻酔件数が2000例以上のトヨタ記念病院(標準群・救命)、豊田厚生病院(特定群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は45と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は37で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 西三河北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,767人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,404床(偏差値43)、高齢者住宅等が1,363床(偏差値39)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,887人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設44、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院47、有料老人ホーム43、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住42である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値51と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値49と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、475人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (西三河北部医療圏) 2. 推移

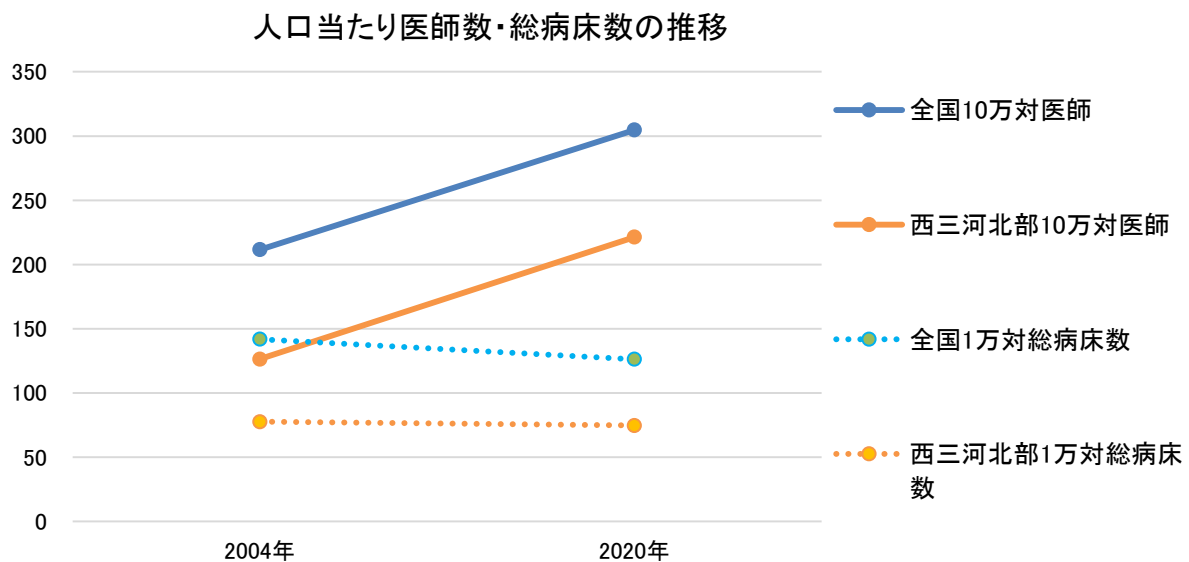
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は22(人口10万人当たり4.7病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に20(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.5)偏差値44)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は215(人口10万人当たり46診療所(全国平均76)偏差値35)であったが、2020年に272(人口10万人当たり56診療所(全国平均81)偏差値37)と、57診療所が増加した。

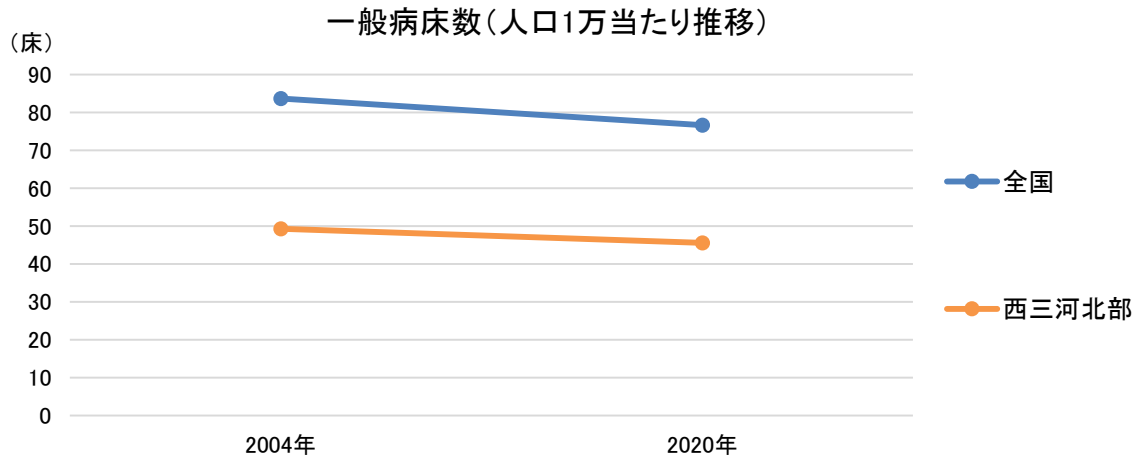
2004年の総病床数は3,637床(人口1万人当たり78(全国平均142)偏差値38)であったが、2020年に3,622床(人口1万人当たり75(全国平均126)偏差値40)と、15床の減少、率にして1%未満の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は592人(人口10万人当たり126人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に1,072人(人口10万人当たり221人(全国平均305人)偏差値42)と、480人の増加、率にして81%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



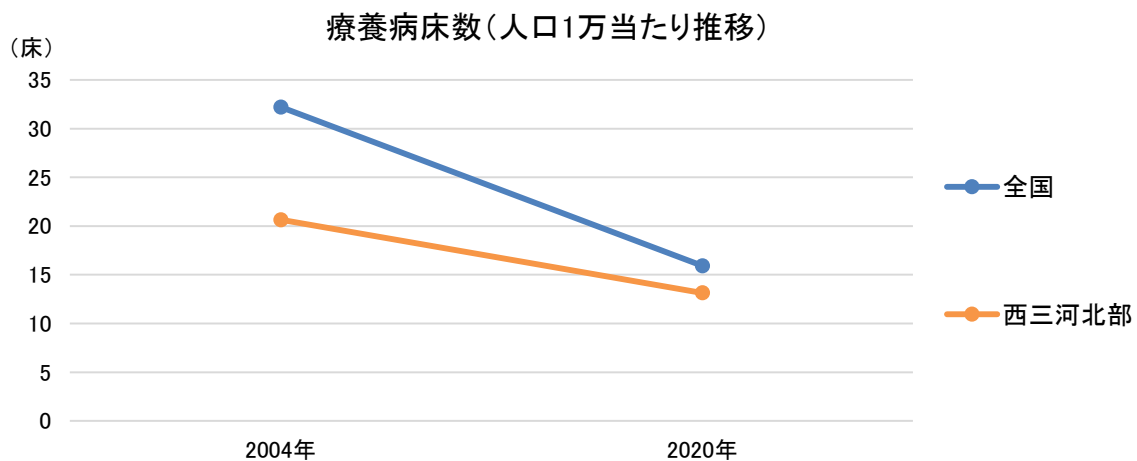
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,309床(人口1万人当たり49(全国平均84)偏差値38)であったが、2020年に2,206床(人口1万人当たり46(全国平均77)偏差値38)と、103床の減少、率にして4%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は516床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に681床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、165床の増加、率にして32%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-8. にし み かわ なん ぶ に し 西三河南部西医療圏

構成市区町村 [碧南市](#) [刈谷市](#) [安城市](#) [西尾市](#)  
[知立市](#) [高浜市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (西三河南部西医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 西三河南部西(碧南市)は、総人口約702千人(2020年)、面積364km<sup>2</sup>、人口密度は1,929人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 西三河南部西の総人口は2030年に708千人へと増加し(2020年比+1%)、2045年に689千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の77千人が、2030年にかけて101千人へと増加し(2020年比+31%)、2045年には114千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 西三河南部西の一人当たり医療費(国保)は321千円(偏差値39)、介護給付費は220千円(偏差値37)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が39(病院医師数40、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は38で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。西三河南部西には、年間全身麻酔件数が2000例以上の刈谷豊田総合病院(標準群・救命)、安城更生病院(特定群・救命)、500例以上の八千代病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は41で精神病床数は少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は38で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 西三河南部西の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,367人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,912床(偏差値46)、高齢者住宅等が2,455床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,077人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム38、軽費ホーム52、グループホーム45、サ高住55である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値49と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値54とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、629人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (西三河南部西医療圏) 2. 推移

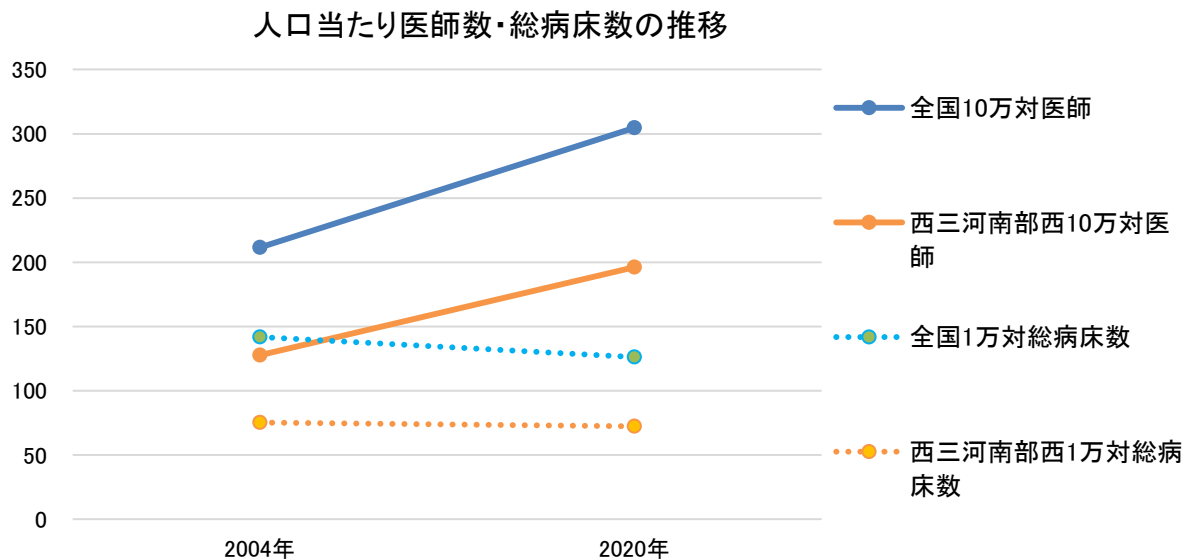
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は22(人口10万人当たり3.4病院(全国平均7.1)偏差値40)であったが、2020年に22(人口10万人当たり3.1病院(全国平均6.5)偏差値42)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は338(人口10万人当たり52診療所(全国平均76)偏差値38)であったが、2020年に402(人口10万人当たり57診療所(全国平均81)偏差値38)と、64診療所が増加した。

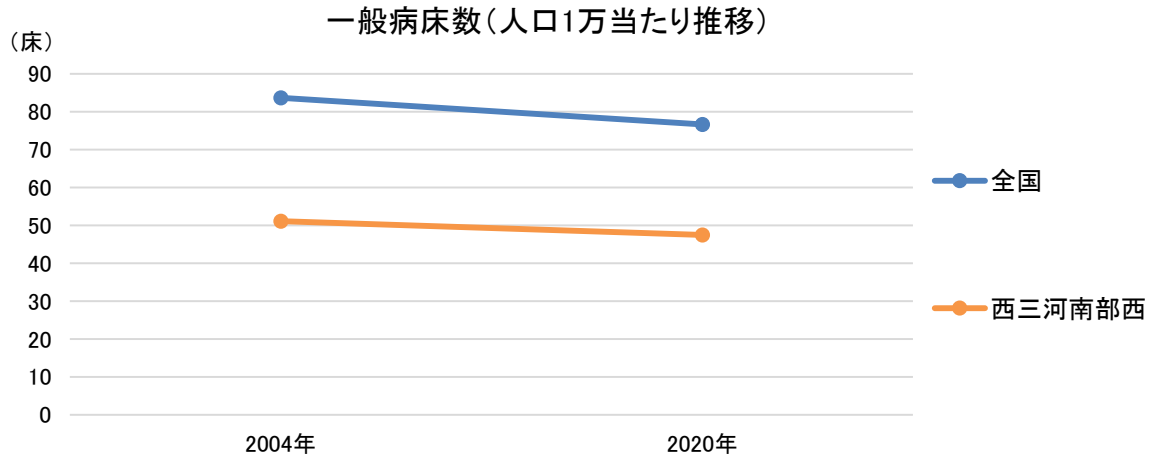
2004年の総病床数は4,929床(人口1万人当たり75(全国平均142)偏差値38)であったが、2020年に5,084床(人口1万人当たり72(全国平均126)偏差値40)と、155床の増加、率にして3%の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は836人(人口10万人当たり128人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に1,377人(人口10万人当たり196人(全国平均305人)偏差値39)と、541人の増加、率にして65%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



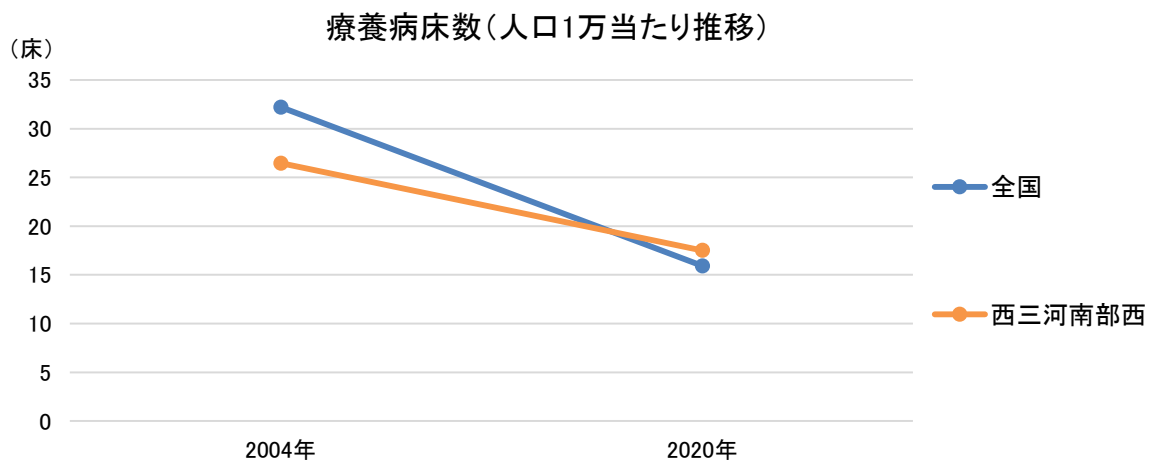
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,345床(人口1万人当たり51(全国平均84)偏差値38)であったが、2020年に3,331床(人口1万人当たり47(全国平均77)偏差値39)と、14床の減少、率にして1%未満の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,151床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に1,354床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値52)と、203床の増加、率にして18%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



## 23-9. にしみかわなんぶひがし 西三河南部東医療圏

構成市区町村 [岡崎市](#) [幸田町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (西三河南部東医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 西三河南部東(岡崎市)は、総人口約427千人(2020年)、面積444km<sup>2</sup>、人口密度は962人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 西三河南部東の総人口は2030年に434千人へと増加し(2020年比+2%)、2045年に421千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の48千人が、2030年にかけて67千人へと増加し(2020年比+40%)、2045年には75千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 西三河南部東の一人当たり医療費(国保)は334千円(偏差値42)、介護給付費は218千円(偏差値36)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が38(病院医師数38、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は41と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は37で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。西三河南部東には、年間全身麻酔件数が2000例以上の岡崎市民病院(標準群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 西三河南部東の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,616人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,932床(偏差値39)、高齢者住宅等が1,684床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,837人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム41、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院50、有料老人ホーム48、軽費ホーム47、グループホーム47、サ高住47である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、380人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (西三河南部東医療圏) 2. 推移

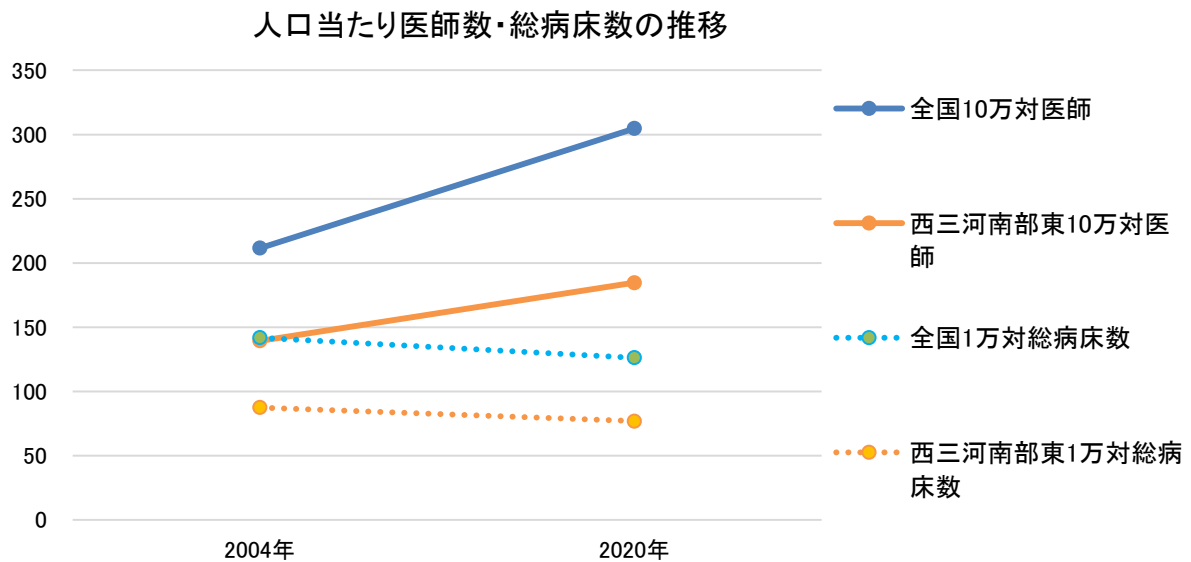
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は18(人口10万人当たり4.5病院(全国平均7.1)偏差値43)であったが、2020年に16(人口10万人当たり3.7病院(全国平均6.5)偏差値43)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は232(人口10万人当たり58診療所(全国平均76)偏差値41)であったが、2020年に262(人口10万人当たり61診療所(全国平均81)偏差値40)と、30診療所が増加した。

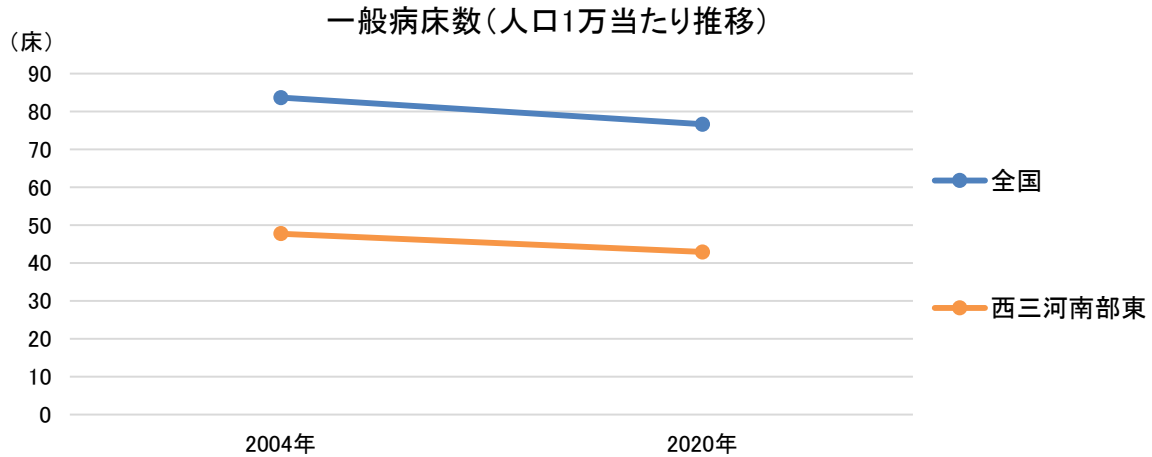
2004年の総病床数は3,494床(人口1万人当たり87(全国平均142)偏差値40)であったが、2020年に3,287床(人口1万人当たり77(全国平均126)偏差値41)と、207床の減少、率にして6%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は557人(人口10万人当たり139人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2020年に789人(人口10万人当たり185人(全国平均305人)偏差値38)と、232人の増加、率にして42%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



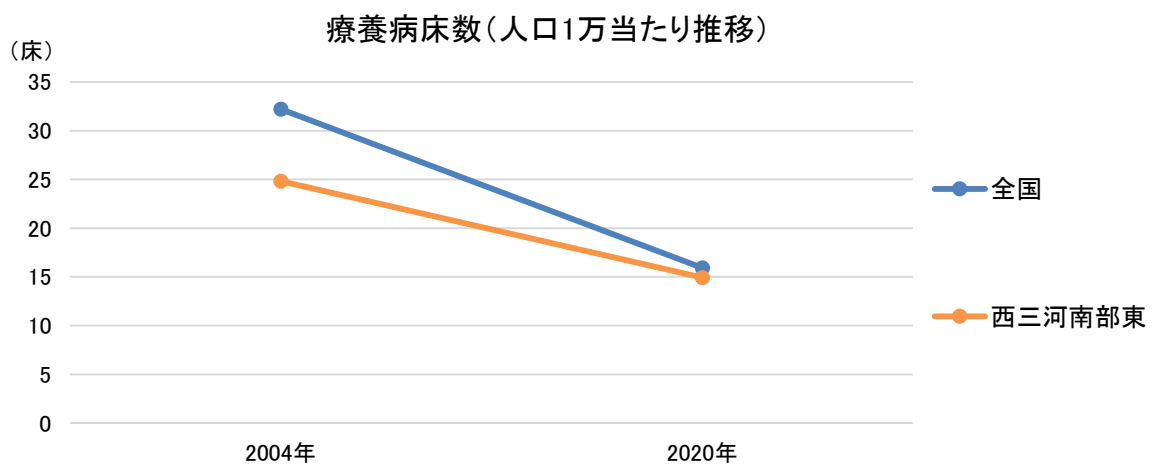
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,907床(人口1万人当たり48(全国平均84)偏差値37)であったが、2020年に1,834床(人口1万人当たり43(全国平均77)偏差値37)と、73床の減少、率にして4%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は660床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に716床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、56床の増加、率にして8%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



ひがしみかわほくぶ  
**23-10. 東三河北部医療圏**

構成市区町村

[新城市](#)

[設楽町](#)

[東栄町](#)

[豊根村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (東三河北部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 東三河北部(新城市)は、総人口約53千人(2020年)、面積1,052km<sup>2</sup>、人口密度は50人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 東三河北部の総人口は2030年に45千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に34千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の11千人が、2030年にかけて13千人へと増加し(2020年比+18%)、2045年には11千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 東三河北部の一人当たり医療費(国保)は363千円(偏差値48)、介護給付費は224千円(偏差値38)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が36(病院医師数35、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は36で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は30と非常に少ない。東三河北部には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は58と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値39と少なく、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 東三河北部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,127人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が794床(偏差値62)、高齢者住宅等が333床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、762人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設60、介護医療院69、有料老人ホーム40、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム65、サ高住37である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値34と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、49人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (東三河北部医療圏) 2. 推移

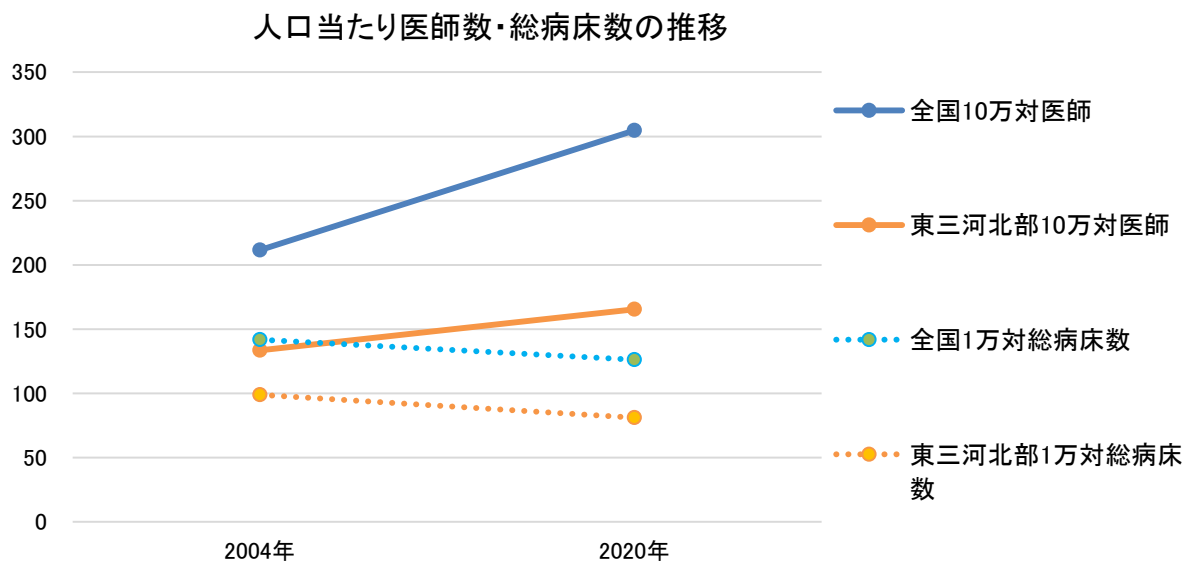
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は6(人口10万人当たり9.3病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に4(人口10万人当たり7.6病院(全国平均6.5)偏差値53)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は54(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に48(人口10万人当たり91診療所(全国平均81)偏差値55)と、6診療所が減少した。

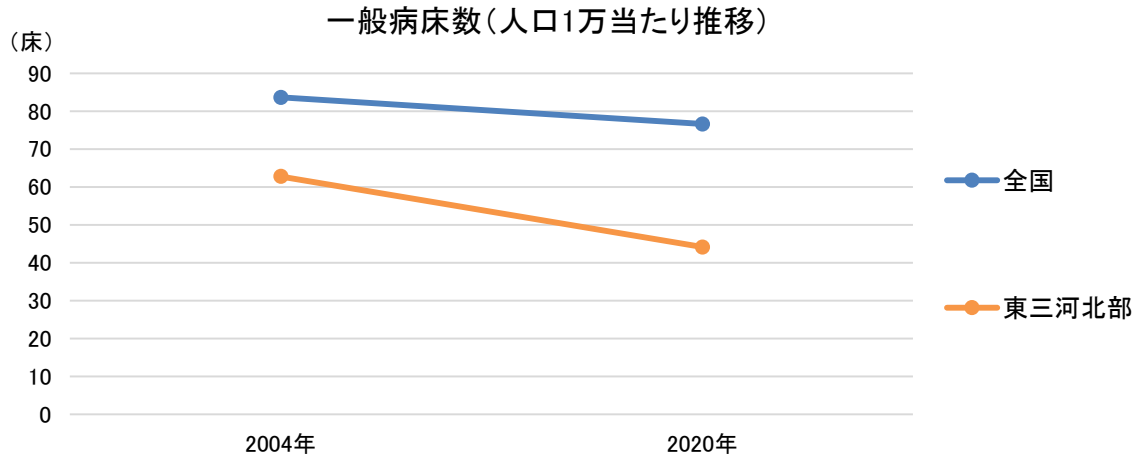
2004年の総病床数は637床(人口1万人当たり99(全国平均142)偏差値42)であったが、2020年に428床(人口1万人当たり81(全国平均126)偏差値42)と、209床の減少、率にして33%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は86人(人口10万人当たり134人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2020年に87人(人口10万人当たり165人(全国平均305人)偏差値36)と、1人の増加、率にして2%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



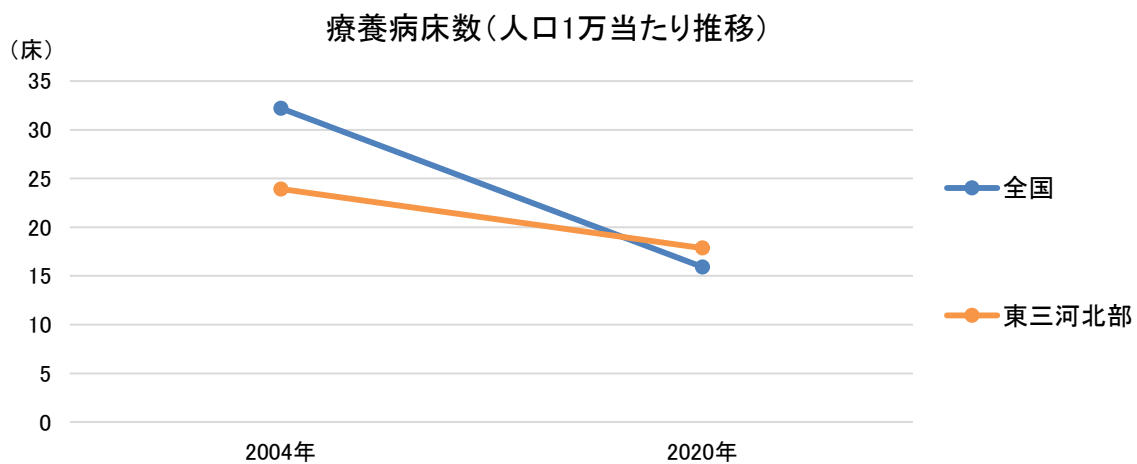
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は404床(人口1万人当たり63(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に233床(人口1万人当たり44(全国平均77)偏差値38)と、171床の減少、率にして42%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は233床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に195床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均16)偏差値52)と、38床の減少、率にして16%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



ひがしみかわなんぶ  
23-11. 東三河南部医療圏

構成市区町村

[豊橋市](#)

[豊川市](#)

[蒲郡市](#)

[田原市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (東三河南部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 東三河南部(豊橋市)は、総人口約695千人(2020年)、面積671km<sup>2</sup>、人口密度は1,036人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 東三河南部の総人口は2030年に664千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に601千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の94千人が、2030年にかけて119千人へと増加し(2020年比+27%)、2045年には121千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 東三河南部の一人当たり医療費(国保)は328千円(偏差値40)、介護給付費は224千円(偏差値38)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数42、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は41で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は42と少ない。東三河南部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の豊橋市民病院(特定群・救命)、1000例以上の豊川市民病院(標準群)、500例以上の蒲郡市民病院(標準群)、成田記念病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 東三河南部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,911人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,494床(偏差値44)、高齢者住宅等が2,417床(偏差値38)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,984人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設46、介護医療院60、有料老人ホーム41、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住41である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値42と少ない。介護職員(在宅)の合計は、673人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (東三河南部医療圏) 2. 推移

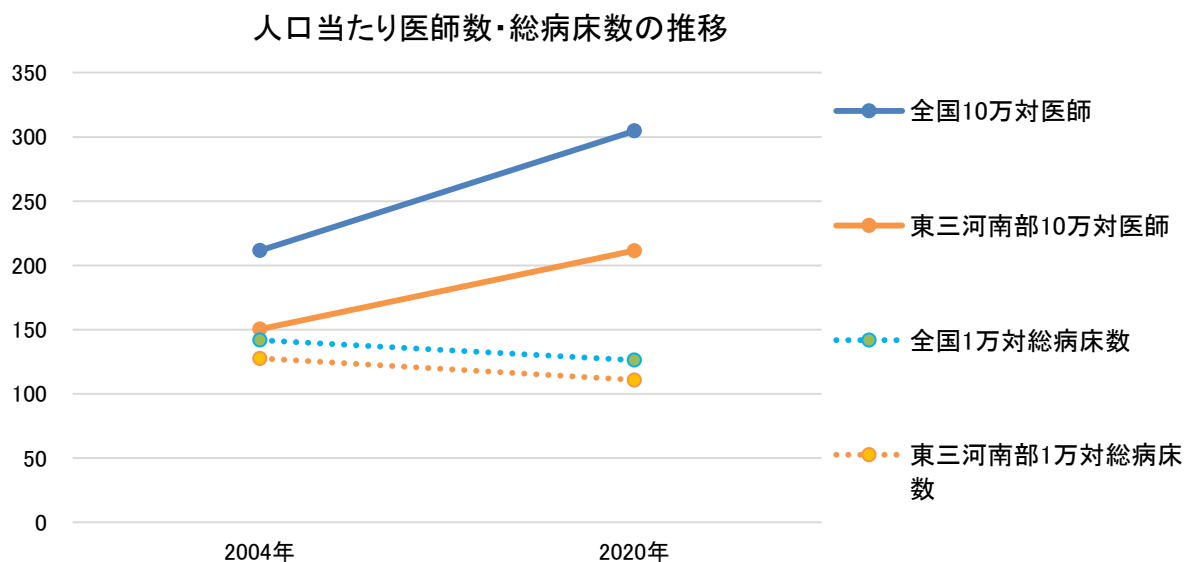
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は42(人口10万人当たり6病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に37(人口10万人当たり5.3病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は443(人口10万人当たり63診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に449(人口10万人当たり65診療所(全国平均81)偏差値41)と、6診療所が増加した。

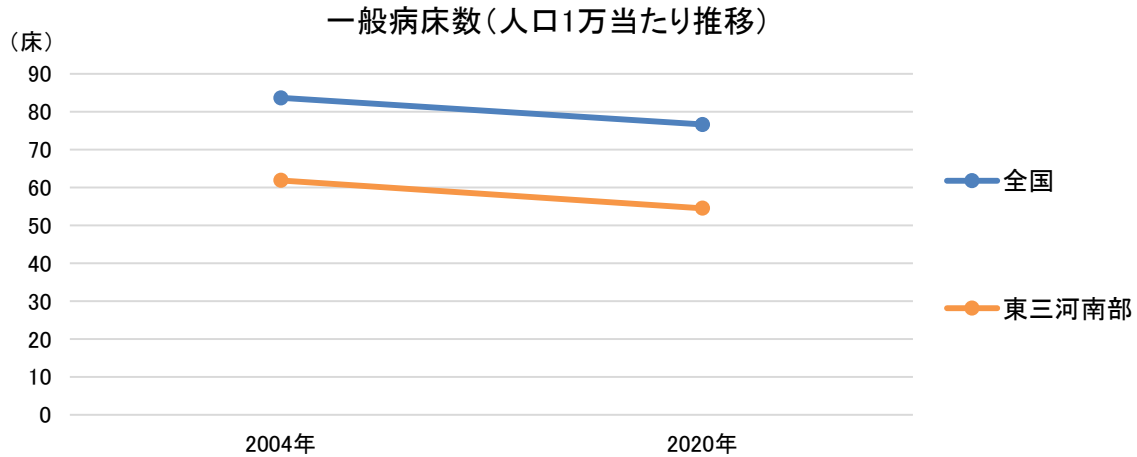
2004年の総病床数は8,965床(人口1万人当たり128(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に7,707床(人口1万人当たり111(全国平均126)偏差値47)と、1,258床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,057人(人口10万人当たり150人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に1,471人(人口10万人当たり211人(全国平均305人)偏差値41)と、414人の増加、率にして39%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,347床(人口1万人当たり62(全国平均84)偏差値42)であったが、2020年に3,792床(人口1万人当たり55(全国平均77)偏差値42)と、555床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,873床(75歳以上1,000人当たり50(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に2,479床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均16)偏差値61)と、394床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

